

No.

国別経済技術協力概況表(ファクト・シート)

(第3分冊 アフリカ地域)

昭和59年2月

国際協力事業団
企画部地域課

JICA
LAD
36
PLC
LIBRARY

地域
GR(1)
84 - 2

国際協力事業団		
受入 月日	'86.11.12	L400
登録 No.	09438	36
		PLC

凡 例

1. 本概況表は国別の1.一般概況、2.二国間経済協力実績、3. DAC 諸国の経済協力、4.技術協力協定等、5.特記事項、並びに事業団実績、計画、および58年度プロジェクト方式技術協力の配置図からなっている。

2. 本概況表の主な資料の出所は次のとおりである。

(1) 国名：外務省地域局作成の「便覧」

(2) 「1.一般概況」

面積、人口：世界銀行「世界開発報告」(1983年)

独立年月日、政体、宗教/言語、通貨：前出、「便覧」

国内総生産、産業構成、1人当たりGNP：前出、「世界開発報告」

(1983年)

貿易量等：通商産業省「経済協力の現状と問題点」(1982年版)等

国際通貨準備高、公的対外債務残高、公的対外債務返済比率：前出、

「世界開発報告」(1983年)

(3) 「2.二国間経済協力実績」

わが国の経済協力実績：外務省「わが外交の近況」(1983年版)

政府ベース資金協力の概要：前出、「経済協力の現状と問題点」、

外務省「アフリカに対する経済技術協力」等

(4) 「3. DAC 諸国の経済協力」：OECD, Geographical Distribution of

Financial Flows to Developing Countries (1982年版)

(5) 「技術協力協定等」：前出、「便覧」等

(6) 「特記事項」：政府直接借款については、海外経済協力基金からの資料および国際開発ジャーナル社「International Development Journal」8, 9特大号、10, 11, 12, 1月号、無償資金協力については、外務省経協2課からの資料、前出の「International Development Journal」および事業団無償資金協力部からの資料

(7) 「事業団実績」：事業団総務部情報管理課「国際協力事業団実績表」「国際協力事業団事業(人数)実績表」および関係事業部の資料

3. 本表利用上留意すべき事項は次のとおりである。

(1) 「事業団実績」中、昭和58年度計画は、年度初めに当初予算ベースで国別計画を作成した資料によっている。ただし、その後変更したものについては、数値等改めてある。

(2) 「事業団実績」中、研修員受入、専門家派遣、青年海外協力隊の累計実績は当該年度内に新規に派遣したものを対象とした。研修員受入人員および専門家派遣人員には国際機関によるものを含まない(56年度実績より第三国研修にかかる実績が含まれている)。

(3) 「プロジェクト方式技術協力の配置図」の対象プロジェクトは、昭和58年度協力実施中(フォローアップを含む)のものを対象としている。

JICA LIBRARY



1016062[0]

目

(アフリカ地域)	
(1) アンゴラ人民共和国	1
(2) ベナン人民共和国	3
(3) ボツワナ共和国	5
(4) ブルンディ共和国	7
(5) カメルーン連合共和国	9
(6) カーボ・ヴェルデ共和国	11
(7) 中央アフリカ共和国	13
(8) コモロ回教連邦共和国	15
(9) コンゴ人民共和国	17
(10) コートジボアール共和国	19
(11) ジブティ共和国	21
(12) 赤道ギニア共和国	23
(13) エチオピア	25
(14) ガボン共和国	27
(15) ガンビア共和国	29
(16) ガーナ共和国	31
(17) ギニア人民革命共和国	34
(18) ギニア・ビサオ共和国	36
(19) ケニア共和国	38
(20) レソト王国	41
(21) リベリア共和国	43
(22) マダガスカル民主共和国	45
(23) マラウイ共和国	48

次

(24) マリ共和国	50
(25) モーリタニア回教共和国	52
(26) モーリシャス	54
(27) モザンビーク人民共和国	56
(28) ニジュール共和国	58
(29) ナイジェリア連邦共和国	60
(30) ルワンダ共和国	63
(31) サントメ・プリンシペ民主共和国	65
(32) セネガル共和国	67
(33) セイシェル共和国	69
(34) シェラ・レオーネ共和国	71
(35) ソマリア民主共和国	73
(36) スワジランド王国	75
(37) タンザニア連合共和国	77
(38) チャード共和国	80
(39) トーゴ共和国	82
(40) ウガンダ共和国	84
(41) 上ヴォルタ共和国	86
(42) ザイール共和国	88
(43) ザンビア共和国	90
(44) ジンバブエ共和国(旧南ローデシア)	93
アフリカ地域に対する58年度プロジェクト方式技術協力実施図	95

(1) 国名 アンゴラ人民共和国 (República Popular de Angola)

1. 一般概況

面積	1,247千km ² (日本の約3.4倍)	人口	7.8百万人(1981年)	独立年月日	1975年11月11日
政体	共和制	宗教 / 言語	伝統的宗教他 / ポルトガル語	通貨	クワンザ
*国民総生産	3,320百万ドル(1980年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	*1人当りGNP	470ドル(1980年)
貿易量 *(1981年)	輸出	1,950百万ドル	日本の輸入	28百万ドル(1.4%)	主要輸出品目
	輸入	1,350百万ドル	日本の輸出	83百万ドル(6.1%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)

※ 出所：外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位：百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	—	0.02	0.03
	無償資金協力	—	—	—
	(計)	—	0.02	0.03
	政府貸付	—	—	—
	(計)	—	0.02	0.03
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	1.10	17.39
	(計)	—	1.10	17.39
合計	—	1.12	17.42	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース、単位：百万円)

項目	年度	～1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位：百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	34.0	4.4	5.4	39.4	237.2	276.6
(主要供与国)						
① スウェーデン	21.1	1.7	—	21.1	—	21.1
② デンマーク	0.8	0.8	4.5	5.3	0.9	6.2
③ オランダ	1.4	0.2	0.9	2.3	—	2.3
多国間援助	21.6	13.7	—	21.6	—	21.6
(主要援助機関)						
① UNDP	—	—	—	6.0	—	6.0
② WFP	—	—	—	4.8	—	4.8
OPEC	—	—	—	—	—	—
合計	55.7	18.1	5.4	61.0	237.2	298.2

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.05%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.03%

5. 特記事項

アンゴラに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	— 百万円	— 百万円	— 百万円	
研修員受入	— 人	— 人	— 人(集団—人・個別—人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	—	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(2) 国名 **ベナン人民共和国 (République Populaire du Bénin)**

1. 一般概況

面積	113千km ² (日本の約0.3倍)	人口	3.6百万人(1981年)	独立年月日	1960年8月1日
政体	共和制(議会)	宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教, イスラム教/フランス語	通貨	CFAフラン
国内総生産	850百万ドル(1981年)	産業構成	農業44%, 鉱工業13%, サービス43%	1人当りGNP	320ドル(1981年)
貿易量 (1981年)	輸出	36百万ドル	日本の輸入	3百万ドル(8.3%)	主要輸出品目
	輸入	886百万ドル	日本の輸出	32百万ドル(3.6%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	62百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	549百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	0.02	—	0.19
	無償資金協力	—	1.81	—
	(計)	0.02	1.81	0.19
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.02	1.81	0.19
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計		0.02	1.81	0.19

(2) 政府ベース資金協力の概要 (交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	400	300	224
	主要案件名	(1)医療資機材(400)	(1)地方医療施設拡充計画(300)	(1)KR食糧援助(224)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助	41.3	17.0	3.7	45.0	33.5	78.5
(主要供与国)						
①フランス	15.4	6.6	3.8	19.2	21.5	40.7
②西ドイツ	11.3	7.5	—	11.3	2.4	13.7
③カナダ	6.1	0.1	—	6.1	1.2	7.3
多国間援助	19.3	8.1	16.1	35.5	3.5	39.0
(主要援助機関)						
①IDA	—	—	—	9.9	—	9.9
②E.E.C	—	—	—	9.1	—	9.1
O.P.E.C	—	—	1.3	1.3	—	1.3
合計	60.7	25.1	21.1	81.7	37.1	118.8

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.0%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	22%

5. 特記事項

ベナンに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	14 百万円	2 百万円	2 百万円	
研修員受入	5 人	1人(新規)	1人(集団1人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)技術協力調査(53事前)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(3) 国名 ボツワナ共和国 (Republic of Botswana)

1. 一般概況

面積	600千km ² (日本の約1.6倍)	人口	0.9百万人(1981年)	独立年月日	1966年9月30日	
政体	共和制	宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教/英語他	通貨	ブラ	
国民総生産	730百万ドル(1980年)	産業構成	農業一%, 鉱工業一%, サービス一%	1人当りGNP	910ドル(1980年)	
貿易量 (1980年)	輸出	423.1百万ドル	日本の輸入	357千ドル(0.08%)	主要輸出品目	ダイヤモンド, 銅・ニッケル, 肉類
	輸入	523.5百万ドル	日本の輸出	641千ドル(0.12%)	対日主要輸出品目	象牙・角, 皮革, 動物
国際通貨準備高	253百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	164百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	1.4%(1981年)	

※ 出所: 外務省「アフリカ使覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	贈与			
	技術協力	0.66	0.90	0.66
	無償資金協力	—	—	0.13
	(計)	0.66	0.90	0.79
政府貸付	—	—	—	
(計)	0.66	0.90	0.79	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	0.66	0.90	0.79	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度		
	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—
	主要案件名	—	—
無償資金協力	金額	32	—
	主要案件名	(1)教育省理科実験機材(32)	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	76.4	42.9	△0.5	75.9	4.1	80.0
(主要供与国)						
① イギリス	14.6	11.0	0.9	15.5	0.2	15.7
② スウェーデン	15.2	4.0	—	15.2	—	15.2
③ アメリカ	14.0	11.0	—	14.0	—	14.0
多国間援助	17.4	5.1	3.7	21.0	9.8	30.8
(主要援助機関)						
① W.F.P				7.5	—	7.5
② E.E.C				6.8	—	6.8
O.P.E.C	—	—	—	—	—	—
合計	93.8	48.0	3.1	96.9	13.8	110.7

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.2%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.9%

5. 特記事項

1983年度対ボツワナ経済協力実績(単位: 百万円)
I. 無償資金協力
(1)教育省の教育用機材購入(28 E/N 1983.11.14)

ボツワナに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	423 百万円	103 百万円	— 百万円	
研修員受入	4 人	2人(新規)	— 人(集団—人・個別—人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	3 人	— 人		
個別専門家派遣	3 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	—	—	—	
海外開発計画調査	(1)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査(52プロファイ)	(1)北東部地区資源開発協力基礎調査(54～57)		
開発投融资(融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式技術協力	—	—	—	

(4) 国名 ブルンディ共和国 (République du Burundi)

1. 一般概況

面積	28千km ² (日本の約0.08倍)	人口	4.2百万人(1981年)	独立年月日	1962年7月1日	
政体	共和制	宗教/言語	カトリック, 伝統的宗教他/フランス語, キルンディ語	通貨	ブルンディ・フラン	
国内総生産	880百万ドル(1981年)	産業構成	農業56%, 鉱工業16%, サービス28%	1人当りGNP	230ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	71百万ドル	日本の輸入	1.8百万ドル(2.5%)	主要輸出品目	コーヒー, 茶, 綿
	輸入	165百万ドル	日本の輸出	12.6百万ドル(7.6%)	対日主要輸出品目	コーヒー, 象牙・角
国際通貨準備高	68百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	154百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	--%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	0.02	0.01	0.01
	無償資金協力	2.19	2.73	1.61
	(計)	2.21	2.74	1.62
	政府貸付	--	--	--
	(計)	2.21	2.74	1.62
その他民間資金	直接投資等	--	--	--
	輸出信用	--	--	--
	(計)	--	--	--
合計		2.21	2.74	1.62

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	--	--	--
	主要案件名	--	--	--
無償資金協力	金額	1,100	400	280
	主要案件名	(1)社会環境整備計画(500) (2)医療施設整備計画(100) (3)道路整備計画(500)	(1)医療器具供給計画(200) (2)食糧増産援助(200)	(1)公共輸送力増強計画(280)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	64.8	32.1	0.1	64.9	4.5	69.4
(主要供与国)						
①ベルギー	22.7	14.5	--	22.7	△2.4	20.3
②フランス	10.6	6.7	6.3	16.9	△0.3	16.6
③西ドイツ	18.2	6.5	△6.2	11.9	0.1	12.0
多国間援助	38.6	12.1	16.4	55.0	0.2	55.2
(主要援助機関)						
①E.E.C.				25.5	--	25.5
②I.D.A				10.4	--	10.4
O.P.E.C	--	--	2.1	2.1	--	2.1
合計	103.4	44.2	18.6	122.0	4.7	126.7

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.2%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.2%

5. 特記事項

1983年度対ブルンディ経済協力実績(単位:百万円)
 I. 無償資金協力
 (1)KR食糧援助(466 E/N 1983.5.27)
 (2)公共輸送力増強計画(バスの供与)(320 E/N 1983.10.25)
 (3)食糧増産援助(200 E/N 1983.10.26)

ブルンディに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	6 百万円	1 百万円	2 百万円	
研修員受入	3 人	— 人	1 人(集団 1 人・個別 1 人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)技術協力調査(53事前)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资(融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式技術協力	—	—	—	

(5) 国名 カメルーン連合共和国 (République Unie du Cameroun)

1 一般概況

面積	475千km ² (日本の約1.3倍)	人口	8.7百万人(1981年)	独立年月日	1960年1月1日
政体	共和制	宗教 / 言語	伝統的宗教 イスラム教他 / バミレ語、フル語、フランス語、英語他	通貨	CFAフラン
国内総生産	6,270百万ドル(1981年)	産業構成	農業27%, 鉱工業20%, サービス53%	1人当りGNP	880ドル(1980年)
貿易量 (1981年)	輸出	百万ドル	日本の輸入	百万ドル(%)	主要輸出品目
	輸入	百万ドル	日本の輸出	百万ドル(%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	90百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	2,034百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	%(1981年)

2 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位:百万ドル)					(2) 政府ベース資金協力の概要 (交換公文ベース, 単位:百万円)					
区分	歴年	1980	1981	1982	項目	年度	1980	1981	1982	
								金額	~1980	1981
政府開発援助	贈与	技術協力	0.07	0.19	0.22	政府直接借款	金額	—	—	3,588
		無償資金協力	—	—	1.00		主要案件名	—	—	(1)道路開発事業(3,588)
		(計)	0.07	0.19	1.22		金額	270	250	—
	政府貸付	—	—	—	無償資金協力	主要案件名	(1)緊急援助(270)	(1)KR食糧援助(250)	—	
	(計)	0.07	0.19	1.22		金額	—	—	—	
その他民間資金	直接投資等	—	0.04	0.07						
	輸出信用	—	—	—						
	(計)	—	0.04	0.07						
合計	計	0.07	0.23	1.27						

3 DAC諸国の経済協力(1981歴年)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	738	57.1	60.4	134.2	330.3	464.5
(主要供与国)						
① フランス	385	31.0	34.9	73.3	216.7	290.0
② カナダ	12	0.6	15.3	16.5	32.4	48.9
③ 西ドイツ	11.0	1.08	5.0	16.0	4.7	20.7
多 国間援助	30.5	19.4	34.7	65.2	20.7	85.9
(主要援助機関)						
① I D A				27.0	—	27.0
② U N H C R				10.8	—	10.8
O P E C	—	—	1.3	1.3	—	1.3
合計	1043	76.6	96.5	200.8	350.9	551.7

4 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.09%

5. 特記事項	
---------	--

カメルーンに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	41 百万円	— 百万円	9 百万円	
研修員受入	13 人	— 人	4 人(集団4人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)アフリカ諸国経済技術協力調査(54事前)		《新規》 (1)地下水開発計画(基本設計調査)	
海外開発計画調査	(1)中小規模工業経済協力調査(44)			
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)先進国林業協力実態調査(52基礎調査)			

(6) 国名 カーボ・ヴェルデ共和国 (República de Cabo Verde)

1. 一般概況

面積	4千km ² (日本の約0.01倍)	人口	33万人(1981年)	独立年月日	1975年7月5日
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教/ポルトガル語	通貨	ガーボヴェルデ・エスクード
国民総生産	100百万ドル(1981年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	※1人当りGNP	300ドル(1981年)
貿易量 (1981年)	輸出	4百万ドル	日本の輸入	—百万ドル(—%)	主要輸出品目
	輸入	75百万ドル	日本の輸出	—百万ドル(—%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982	
		政府開発援助	技術協力	0.06	0.12
政府開発援助	贈与	無償資金協力	1.76	0.95	1.04
		(計)	1.82	1.07	1.25
政府開発援助	政府貸付	—	—	—	
		(計)	1.82	1.07	1.25
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計		1.82	1.07	1.25	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
	政府直接借款	金額	—	—
主要案件名		—	—	—
無償資金協力	金額	610	260	224
	主要案件名	(1)社会福祉事業拡充計画(繊維品等)(200) (2)沿岸漁業開発計画(200) (3)KR食糧援助(210)	(1)KR食糧援助(260)	(1)KR食糧援助(224) (2)既存保健機構強化計画(260)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助				36.3	0.3	36.6
(主要供与国)						
①						
②						
③						
多国間援助				14.1	—	14.1
(主要援助機関)						
①						
②						
O P E C				—	—	—
合計				50.3	0.4	50.7

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.9%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.1%

5. 特記事項

--

カーボ・ヴェルデに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	27 百万円	21 百万円	28 百万円	
研修員受入	— 人	— 人	1人(集団 1人・個別 一人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	2 人	2人(継続)		
個別専門家派遣	2 人	2人(継続)	1人(継続)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	1件 17 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)漁業振興計画調査(54事前)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 1 百万円	— 件 1 百万円	— 件 1 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(7) 国名 中央アフリカ共和国 (République Centrafricaine)

1. 一般概況

面積	623千km ² (日本の約1.7倍)		人口	24百万人(1981年)		独立年月日	1960年8月13日	
政体	共和制(軍政)		宗教/言語	伝統的宗教他/サンゴ語, フランス語		通貨	CFAフラン	
国内総生産	690百万ドル(1981年)		産業構成	農業37%, 鉱工業13%, サービス50%		1人当りGNP	320ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	136百万ドル		日本の輸入	7百万ドル(5.1%)		主要輸出品目	
	輸入	88百万ドル		日本の輸出	2.7百万ドル(3.1%)		対日主要輸出品目	
国際通貨準備高	74百万ドル(1981年)		公的対外債務残高	213百万ドル(1981年)		公的対外債務返済比率	15%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	技術協力	0.07	0.17	0.29
	無償資金協力	0.24	0.73	3.93
	(計)	0.31	0.90	4.22
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.31	0.90	4.22
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	0.31	0.90	4.22	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
	金額		—	—
政府直接借款	主要案件名	—	—	—
	金額	700	500	947
無償資金協力	主要案件名	(1)道路整備計画(500) (2)医療機能強化計画(200)	(1)道路整備計画(500)	(1)医療機能強化計画(500) (2)KR食糧援助(447)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	58.5	27.3	14.4	72.8	4.2	77.0
(主要供与国)						
① フランス	51.7	21.8	14.4	66.0	4.5	70.5
② 西ドイツ	3.6	3.6	0.0	3.6	—	3.6
③ アメリカ	1.0	1.0	—	1.0	—	1.0
多国間援助	20.7	6.3	8.0	28.8	△0.1	28.7
(主要援助機関)						
① E. E. C.				14.1	—	14.1
② I. D. A				4.3	—	4.3
O P E C	—	—	—	0.0	—	0.0
合計	79.2	33.6	22.4	101.6	4.2	105.8

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	12%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.9%

5. 特記事項

1983年度対中央アフリカ経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)KR食糧援助(479 E/N 1983. 4.20)
(2)道路整備計画(500 E/N 1983. 7. 1)

中央アフリカに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	69 百万円	31 百万円	20 百万円	
研修員受入	12 人	7人 (継続 3人 新規 4人)	4人(集団 3人・個別 1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	4 人	1人(継続)		
個別専門家派遣	4 人	1人(継続)	1人(継続)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	1件 8 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)技術協力調査(53事前)	—	—	
海外開発計画調査	(1)中小規模工業経済協力調査(44)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(8) 国名 コモロ回教連邦共和国 (République Fédérale Islamique des Comores)

1. 一般概況

※面積	2千km ² (日本の約0.005倍)	※人口	37万人(1981年)	独立年月日	1975年7月6日
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教/フランス語, コモロ語	通貨	CFAフラン
※国民総生産	100百万ドル(1980年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	※1人当りGNP	300ドル(1980年)
貿易量 (1981年)	輸出	—百万ドル	※日本の輸入	451千ドル(—%)	主要輸出品目
	輸入	—百万ドル	※日本の輸出	1,542千ドル(—%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	0.04	—	0.26
	無償資金協力	—	1.59	0.40
	(計)	0.04	1.59	0.66
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.04	1.59	0.66
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計		0.04	1.59	0.66

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	350	—	471
	主要案件名	(1)海難漁民救助計画(350)	—	(1)飲料水供給計画(100) (2)漁業振興計画(300) (3)KR食糧援助(71)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	22.7	4.8	△4.9	17.8	1.2	19.0
(主要供与国)						
① フランス	19.3	4.1	△4.9	14.4	1.3	15.7
② 日本	1.6	—	—	1.6	△1.6	0.0
③ ベルギー	0.8	0.1	—	0.8	△0.2	0.6
多国間援助	11.2	5.3	4.1	15.4	5.8	21.2
(主要援助機関)						
① E. E. C.				4.7	—	4.7
② U N D P				3.8	—	3.8
O P E C	8.4	—	5.2	13.6	—	13.6
合計	42.3	10.1	4.5	46.8	6.9	53.7

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	8.9%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	3.4%

5. 特記事項

1983年度対コモロ経済協力実績(単位: 百万円)
1. 無償資金協力
(1) KR食糧援助(72)

コモロに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	24 百万円	10 百万円	29 百万円	
研修員受入	2 人	1人(新規)	3人(集団2人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	2人(新規)		
個別専門家派遣	— 人	2人(新規)	2人(継続)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)救助艇建造計画(55) (2)漁業振興計画基本設計調査(56)	—	(新規) (1)漁業訓練センター計画(基本設計調査)	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(9) 国名 コンゴ人民共和国 (République Populaire du Congo)

1. 一般概況

面積	342千km ² (日本の約0.9倍)		人口	17百万人(1981年)		独立年月日	1960年8月15日	
政体	共和制		宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教他/フランス語, リンガラ語, キコンゴ語		通貨	CFAフラン	
国内総生産	1,870百万ドル(1981年)		産業構成	農業9%, 鉱工業53%, サービス38%		1人当りGNP	1,110ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	1,040百万ドル	日本の輸入	15.7百万ドル(15%)		主要輸出品目	石油, 木材, 宝石(1980年)	
	輸入	791百万ドル	日本の輸出	27.0百万ドル(3.4%)		対日主要輸出品目	象牙・角, 木材, ダイヤモンド・貴石	
国際通貨準備高	128百万ドル(1981年)		公的対外債務残高	1,105百万ドル(1981年)		公的対外債務返済比率	9.2%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	技術協力	0.02	0.23	0.25
	無償資金協力	—	0.55	0.31
	(計)	0.02	0.78	0.56
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.02	0.78	0.56
その他民間資金	直接投資等	—	—	3.40
	輸出信用	△35.36	—	—
	(計)	△35.36	—	3.40
合計	△35.34	0.78	3.96	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度		
	~ 1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—
	主要案件名	—	—
無償資金協力	金額	200	—
	主要案件名	(1)道路整備計画(200)	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	33.5	26.6	9.2	42.7	130.6	173.3
(主要供与国)						
①フランス	30.1	24.2	6.7	36.8	150.7	187.5
②カナダ	0.1	0.0	2.3	2.3	—	2.3
③西ドイツ	1.8	1.6	0.4	2.2	1.1	3.3
多国間援助	6.5	4.1	19.5	26.0	4.2	30.2
(主要援助機関)						
①IDA	—	—	—	15.0	—	15.0
②E.E.C.	—	—	—	4.9	—	4.9
O.P.E.C.	—	—	1.3	1.3	—	1.3
合計	40.0	30.7	30.0	70.0	134.8	204.8

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア

18%

○政府開発援助に占めるわが国のシェア

1.1%

5. 特記事項

コンゴに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	12 百万円	2 百万円	2 百万円	
研修員受入	2 人	1人(新規)	1人(集団1人・個別0人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	3 人	— 人		
個別専門家派遣	3 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	一件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	—	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	一件 — 百万円	一件 — 百万円	一件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(10) 国名 コートジボアール共和国 (Republique de Côte d'Ivoire)

1. 一般概況

面積	322千km ² (日本の約0.9倍)	人口	8.5百万人(1981年)	独立年月日	1960年8月7日	
政体	共和制	宗教/言語	伝統的宗教, イスラム教他/フランス語	通貨	CFAフラン	
国内総生産	8,670百万ドル(1981年)	産業構成	農業27%, 鉱工業23%, サービス50%	1人当りGNP	1,200ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	2,586百万ドル	日本の輸入	47百万ドル(18%)	主要輸出品目	コーヒー, ココア, 木材(1979年)
	輸入	2,434百万ドル	日本の輸出	96百万ドル(3.9%)	対日主要輸出品目	コーヒー, カカオ脂, 実綿・繰綿
国際通貨準備高	36百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	4,497百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	22.2%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
		政府開発援助		
贈与	技術協力	0.24	0.20	0.56
	無償資金協力	—	2.72	1.27
	(計)	0.24	2.92	1.83
政府貸付	△0.04	△0.40	—	
(計)	0.20	2.52	1.83	
その他民間資金	直接投資等	△0.18	30.36	5.48
	輸出信用	△0.33	0.05	△0.03
	(計)	△0.51	30.41	5.45
合計	△0.31	32.93	7.28	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~ 1980	1981	1982
	金額		—	—
政府直接借款	主要案件名	—	—	(1) 道路補修計画(5,000)
	金額	600	400	—
無償資金協力	主要案件名	(1) アビジャン海洋科学技術学校(600)	(1) アビジャン海洋科学技術学校(400)	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	65.2	58.0	26.0	91.1	103.5	194.6
(主要供与国)						
① フランス	46.4	43.7	20.2	66.6	70.4	137.0
② ベルギー	4.9	3.8	—	4.9	△37.7	△32.8
③ カナダ	1.6	1.3	2.6	4.2	6.4	10.6
多国間援助	2.97	4.8	2.8	32.5	33.6	66.1
(主要援助機関)						
① E. E. C.				26.2	△1.6	24.6
② U N D P				3.4	—	3.4
O P E C	—	—	—	—	—	—
合計	94.7	62.8	28.8	123.7	136.9	260.6

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.8%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.0%

5. 特記事項

コートジボアールに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	199 百万円	38 百万円	31 百万円	
研修員受入	27 人	4人(新規)	8人(集団4人・個別4人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	4 人	1人(新規)		
個別専門家派遣	4 人	1人(新規)	2人(継続1人 新規1人)	
単独機材供与	37 百万円	21 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)科学技術学校設立計画(54事前) (2)アフリカ諸国経済技術協力調査(54事前)	—	—	
海外開発計画調査	(1)木材利用工業開発計画(46) (2)鉱工業プロジェクト選定確認調査(47,49,50)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	1 件 110 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(1) 国名	ジブティ共和国 (République de Djibouti)
--------	----------------------------------

1. 一般概況

※面積	22千km ² (日本の約0.06倍)	※人口	45万人(1981年)	独立年月日	1977年6月27日
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教/アラビア語, フランス語	通貨	ジブティ・フラン
※国民総生産	170百万ドル(1980年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	1人当りGNP	480ドル(1980年)
貿易量 (1981年)	輸出	—百万ドル	日本の輸入	—百万ドル(—%)	主要輸出品目
	輸入	—百万ドル	日本の輸出	—百万ドル(—%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	—	—	0.19
	無償資金協力	—	—	—
	(計)	—	—	0.19
政府貸付		—	—	—
	(計)	—	—	0.19
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計		—	—	0.19

(2) 政府ベース資金協力の概要 (交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	—	—	83
	主要案件名	—	—	(1) KR食糧援助(83)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年) (単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	378	235	△1.6	363	2.4	387
(主要供与国)						
① フランス	31.0	20.8	△1.6	29.4	2.7	32.1
② アメリカ	3.0	1.0	—	3.0	—	3.0
③ 西ドイツ	2.7	1.3	—	2.7	—	2.4
多国間援助	13.0	6.3	1.6	14.6	—	14.6
(主要援助機関)						
① E. E. C.				4.4	—	4.4
② UNHCR				4.4	—	4.4
O P E C	13.0	—	0.1	13.1	—	13.1
合計	638	298	0.2	639	2.5	664

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	—%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	—%

--

5. 特記事項

1983年対ジブティ経済協力実績(単位: 百万円) (1) 道路整備計画(300 E/N 1983.10.17)

ジブティに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	3 百万円	— 百万円	— 百万円	
研修員受入	— 人	— 人	— 人(集団—人・個別—人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1経済技術協力調査(56事前))	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(12) 国名 赤道ギニア共和国 (Republic of Equatorial Guinea)

1. 一般概況

※面積	28千km ² (日本の約0.08倍)	人口	— 百万人(1981年)	独立年月日	1968年10月12日
政体	共和制	宗教 / 言語	キリスト教, 伝統的宗教 / スペイン語, プビ語他	通貨	ビブクエレ
国民総生産	100百万ドル(1981年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	※1人当りGNP	390ドル(1981年)
貿易量 (1981年)	輸出	— 百万ドル	日本の輸入	— 百万ドル(—%)	主要輸出品目
	輸入	— 百万ドル	日本の輸出	— 百万ドル(—%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	— 百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	— 百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	— % (1981年)

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982	
政府開発援助	贈与	技術協力	—	—	—
		無償資金協力	—	—	—
		(計)	—	—	—
	政府貸付	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計		—	—	—	

(2) 政府ベース資金協力の概要 (交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
	金額		—	—
政府直接借款	主要案件名	—	—	—
	金額	—	—	149
無償資金協力	主要案件名	—	—	(1)KR食糧援助(149)
	金額	—	—	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年) (単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助				43	△0.2	4.1
(主要供与国)						
①						
②						
③						
多国間援助				6.0	1.4	7.4
(主要援助機関)						
①						
②						
O P E C				—	—	—
合計				102	1.3	115

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	—%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	—%

5. 特記事項	1983年度対赤道ギニア経済協力実績(単位: 百万円) I. 無償資金協力 (1)KR食糧援助(74 E/N 1983.10.25)
---------	--------------------------------------------------------------------------

赤道ギニアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	— 百万円	3 百万円	4 百万円	
研修員受入	— 人	2人(新規)	2人(集団1人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	2人(新規)		
個別専門家派遣	— 人	2人(新規)	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	—	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(13) 国名 エチオピア (Socialist Ethiopia)

1. 一般概況

面積	1,222 千km ² (日本の約 3.3 倍)	人口	32.0 百万人 (1981年)	独立年月日	B. C. 1000年頃	
政体	共和制 (軍制)	宗教 / 言語	キリスト教 / イスラム教他 / アムハラ語, 英語他	通貨	ブル	
国内総生産	3870 百万ドル (1981年)	産業構成	農業 50%, 鉱工業 16%, サービス 34%	1人当りGNP	140 ドル (1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	431 百万ドル	日本の輸入	28 百万ドル (6.5%)	主要輸出品目	コーヒー豆, 皮革, 豆類 (1980年)
	輸入	842 百万ドル	日本の輸出	72 百万ドル (8.6%)	対日主要輸出品目	コーヒー, 牛皮・山羊皮, 肉
国際通貨準備高	370 百万ドル (1981年)	公的対外債務残高	792 百万ドル (1981年)	公的対外債務返済比率	7.6% (1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	技術協力	0.48	0.66	0.46
	無償資金協力	—	2.39	0.82
	(計)	0.48	3.05	1.28
	政府貸付	0.48	△1.08	△1.09
	(計)	0.96	1.97	0.19
その他民間資金	直接投資等	—	△0.22	—
	輸出信用	0.49	△0.40	△0.10
	(計)	0.49	△0.62	△0.10
合計	1.45	1.35	0.09	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度		
	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	3,700	—
	主要案件名	(1) 地下水開発事業 (2,155) (2) アジスアベバ空港ビル (1,545)	—
無償資金協力	金額	956	204
	主要案件名	(1) 早魃被害災害援助 (270) (2) イナゴ被害災害援助 (40) (3) 輸送力増強計画 (100) (4) 債務救済 (546)	(1) 債務救済 (204)
			(1) 債務救済 (403)

3. DAC諸国の経済協力 (1981 歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	783	222	△2.2	76.2	16.1	92.3
(主要供与国)						
① スウェーデン	199	2.5	—	19.9	—	19.9
② イタリア	15.1	3.5	△0.5	14.6	2.8	17.4
③ 西ドイツ	11.2	9.0	1.6	12.8	△1	12.7
多国間援助	111.0	41.7	39.5	150.5	△13	149.2
(主要援助機関)						
① E. E. C.				41.5	—	41.5
② I D A				28.1	—	28.1
O P E C	14.5	—	—	14.5	—	14.5
合計	2038	63.9	37.4	241.1	14.9	256.0

4. 技術協力協定等

(1) 青年海外協力隊派遣取極 (1971.11. 9 発効)

○ 2 国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.6 %
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.8 %

5. 特記事項

1983 年度対エチオピア経済協力実績 (単位: 百万円)
I. 無償資金協力
(1) 難民救助及び帰還民救済のための乾パン供与 (14 E/N 1983. 7.22)

エチオピアに対する国際協力事業団実績

	累計実績（昭和29年度～昭和56年度）	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	1,925 百万円	103 百万円	152 百万円	
研修員受入	273 人	17人（継続3人 新規14人）	16人（集団12人・個別4人）	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	71 人	— 人		
個別専門家派遣	46 人	— 人	2人（新規）	
単独機材供与	71 百万円	4 百万円	1 件 5 百万円	
青年海外協力隊	92 人	20人（継続13人 新規7人）	29人（継続19人 新規10人）	
開発調査	(1)マイクロ回線網建設計画(43～46) (2)港湾建設計画(47～48)	—	—	
海外開発計画調査	(1)西部地区資源開発協力基礎調査(48～49) (2)長期電力開発計画(48) (3)タナ湖周辺地域電力開発計画(51～52) (4)中小規模工業経済協力調査(44, 45)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)帝国中央衛生研究所(42～49) (2)天然痘対策(46～50) (3)一次産品開発協力基礎調査(47.基礎調査)	—	—	

(14) 国名 ガボン共和国 (République Gabonaise)

1. 一般概況

面積	268千km ² (日本の約0.7倍)	人口	56万人(1981年)	独立年月日	1960年8月17日	
政体	共和制	宗教 / 言語	キリスト教, 伝統的宗教 / 仏語, ミエネ語, バトゥン語他	通貨	CFAフラン	
国民総生産	2,420百万ドル(1980年暫定値)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	1人当りGNP	3,680ドル(1980年)	
貿易量 (1981年)	輸出	2,196百万ドル	日本の輸入	7.1百万ドル(0.3%)	主要輸出品目	石油製品, マンガン鉱, ウラニウム
	輸入	956百万ドル	日本の輸出	55.9百万ドル(5.8%)	対日主要輸出品目	マンガン鉱石, 木材, 再輸入品
国際通貨準備高	199百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	915百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	0.14	0.27	0.31
	無償資金協力	—	—	—
	(計)	0.14	0.27	0.31
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.14	0.27	0.31
その他民間資金	直接投資等	2.14	24.06	11.25
	輸出信用	3.94	△1.16	△2.20
	(計)	6.08	22.90	9.05
合計		6.22	23.17	9.36

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	3,000	—	—
	主要案件名	(1)トランス・ガボン鉄道(3,000)	—	—
無償資金協力	金額	—	—	40
	主要案件名	—	—	(1)ボンゴ大学教育研究機材(40)

注: 国民総生産, 1人当りGNPは, 「世界の国一覧表」を使用。
国際通貨準備高, 公的対外債務残高は, 「経済協力の現状と問題点」を使用。

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	30.4	24.5	5.5	35.9	48	83.9
(主要供与国)						
① フランス	27.7	21.9	5.7	33.4	42.4	75.8
② アメリカ	1.0	1.0	—	1.0	△5	△4.0
③ ベルギー	0.4	0.4	—	0.4	△10.3	△9.9
多国間援助	4.0	3.5	0.3	4.3	4.5	8.8
(主要援助機関)						
① UNDP	—	—	—	2.6	—	2.6
② E.E.C.	—	—	—	0.8	4.1	4.9
O.P.E.C	—	—	3.3	3.3	—	3.3
合計	34.4	28.0	9.1	43.5	52.5	96.0

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	0.8%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	0.6%

5. 特記事項

ガボンに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	155 百万円	51 百万円	11 百万円	
研修員受入	23 人	14人 (継続9人 新規5人)	5人(集団4人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	1 人	— 人		
個別専門家派遣	1 人	— 人	— 人	
単独機材供与	12 百万円	15 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)水産資源沿岸調査(52～54) (2)西アフリカ漁業開発調査(51事前)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

1. 一般概況

面積	11千km ² (日本の約0.03倍)	※人口	62万人(1981年)	独立年月日	1965年2月18日	
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教他/英語, マンディンゴ語他	通貨	ダラシ	
※国民総生産	150百万ドル(1980年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	※1人当りGNP	250ドル(1980年)	
貿易量 (1981年)	輸出	25百万ドル	日本の輸入	—百万ドル(—%)	主要輸出品目	落花生, 魚
	輸入	125百万ドル	日本の輸出	3.6百万ドル(2.9%)	対日主要輸出品目	—
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	贈与			
	技術協力	0.03	0.17	0.28
	無償資金協力	—	0.41	3.54
	(計)	0.03	0.58	3.82
政府貸付	—	—	—	
(計)	0.03	0.58	3.82	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	0.03	0.58	3.82	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1980	1981	1982
	金額		—	—
政府直接借款	主要案件名	—	—	—
	金額	610	460	550
無償資金協力	主要案件名	(1)漁船増強計画(100) (2)KR食糧増産援助(210) (3)漁業開発計画(300)	(1)KR食糧援助(260) (2)輸送力増強計画(200)	(1)コッ発電所改善計画(550)
	金額	610	460	550

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	17.6	8.5	1.6	19.2	10.4	29.6
(主要供与国)						
①西ドイツ	5.0	1.7	—	5.0	0.2	5.2
②アメリカ	5.0	3.0	—	5.0	—	5.0
③イギリス	4.5	2.7	△0.5	4.1	1.5	5.6
多国間援助	2.20	5.3	6.0	28.1	7.9	36.0
(主要援助機関)						
①E. E. C.				13.7	—	13.7
②I D A				3.6	—	3.6
O P E C	—	—	11.0	11.0	—	11.0
合計	39.6	13.8	18.6	58.3	18.3	76.6

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	3.0%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	1.0%

5. 特記事項

ガンビアに対する国際協力事業団実績

	累計実績（昭和29年度～昭和56年度）	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	23 百万円	7 百万円	7 百万円	
研修員受入	4 人	2人（新規）	2人（集団1人・個別1人）	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	1人（新規）	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)漁業振興計画(55)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(10) 国名 ガーナ共和国 (Republic of Ghana)

1. 一般概況

面積	239千km ² (日本の約0.6倍)	人口	118百万人(1981年)	独立年月日	1957年3月6日	
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教, 伝統的宗教他/英語, アシヤンティ語他	通貨	セディ	
国内総生産	21,260百万ドル(1981年)	産業構成	農業60%, 鉱工業12%, サービス28%	1人当りGNP	400ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	878百万ドル	日本の輸入	108百万ドル(12.3%)	主要輸出品目	カカオ豆, ココア製品, 木材(含製品)
	輸入	1,184百万ドル	日本の輸出	37百万ドル(3.1%)	対日主要輸出品目	アルミニウム, カカオ豆, マンガン鉱石
国際通貨準備高	271百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	979百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	9.1%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分		歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与	技術協力	1.92	2.82	2.58
		無償資金協力	0.62	2.51	2.58
		(計)	2.54	5.33	5.16
	政府貸付	—	—	—	
	(計)	2.54	5.33	5.16	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	1.25	1.14	1.97	
	(計)	1.25	1.14	1.97	
合計		3.79	6.47	7.13	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目		年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額		—	—	—
	主要案件名		—	—	(1)通信施設拡充計画(5,888)
無償資金協力	金額		4,085	660	850
	主要案件名		(1)KR食糧援助(400) (2)ガーナ大学医学部基礎医学研究所建設(2,000) (3)漁業調査船(500) (4)水産振興計画(400) (5)KR食糧援助(785)	(1)教育文化スポーツ省教育機材(30) (2)輸送力増強計画(200) (3)教育省高等教育評議会教育機材(30) (4)食糧増産援助(400)	(1)道路網整備計画(600) (2)地方医療強化計画(250)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	52.2	34.5	35.2	87.4	22.3	109.7
(主要供与国)						
①西ドイツ	16.6	14.1	16.2	32.8	△0.5	32.3
②アメリカ	15.0	6.0	7.0	22.0	2.0	24.0
③イギリス	5.0	5.0	8.3	13.3	0.3	13.0
多国間援助	23.8	7.8	19.8	43.7	24.2	67.9
(主要援助機関)						
①E. E. C.				16.4	6.6	23.0
②I D A				11.5	—	11.5
O P E C	—	—	14.3	14.3	—	14.3
合計	76.0	42.3	69.3	145.3	46.6	191.9

4. 技術協力協定等

(1)経済技術協力協定(1962. 2. 9)
(2)青年海外協力隊派遣取極(1977. 2. 17発効)

5. 特記事項

1983年度対ガーナ経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)水産振興援助(420 E/N 1983. 8. 17)
(2)食糧増産援助(200 E/N 1983. 9. 26)
(3)KR食糧援助(610 E/N 1983. 9. 26)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア

6.1%

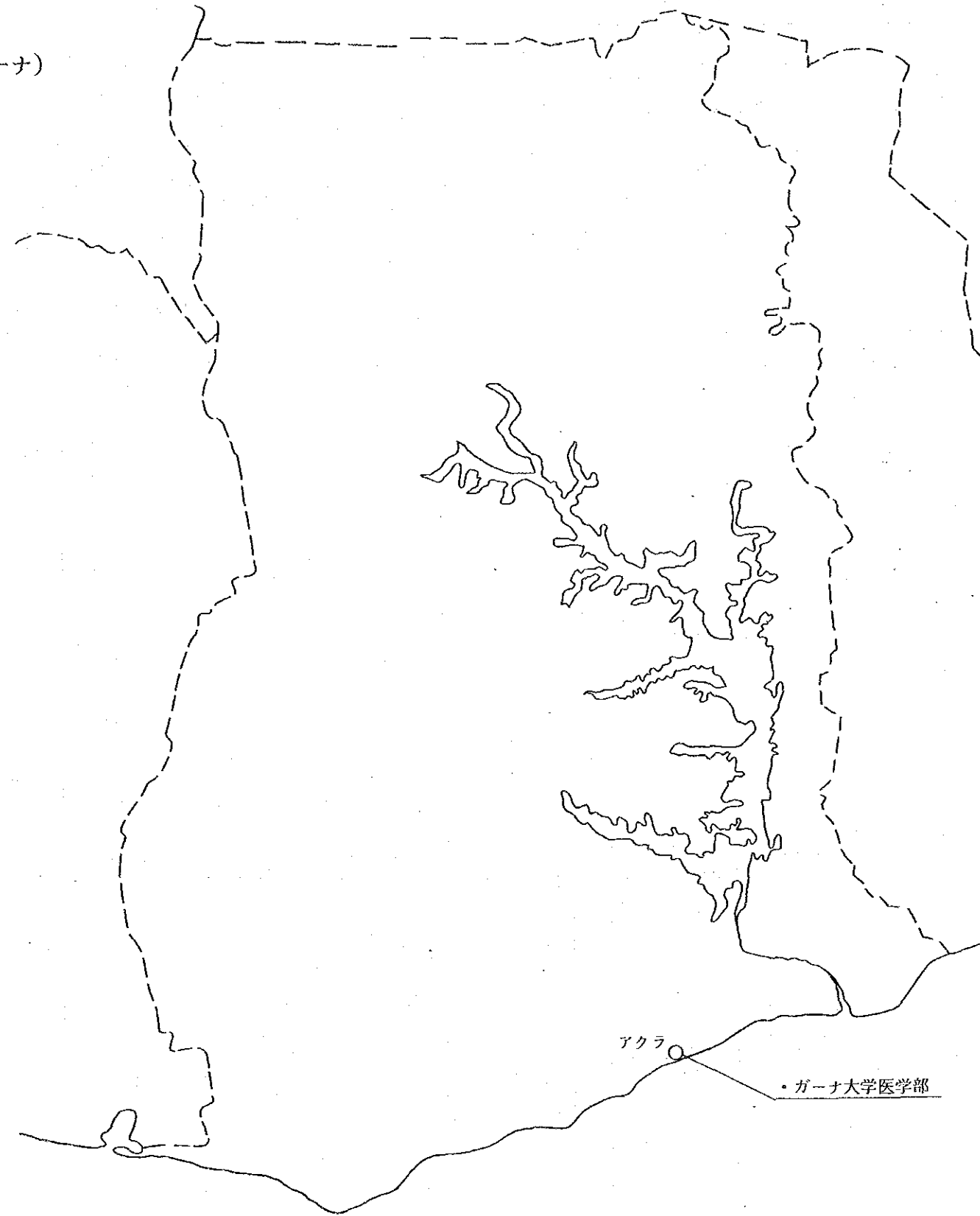
○政府開発援助に占めるわが国のシェア

3.7%

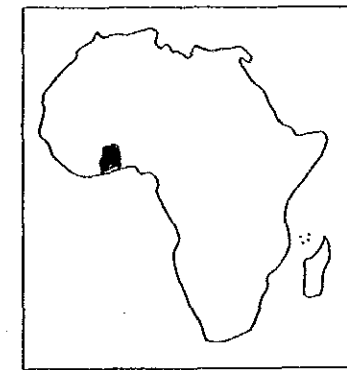
ガーナに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	3,444 百万円	575 百万円	581 百万円	
研修員受入	316 人	30人 (継続5人 新規25人)	35人(集団32人・個別3人)	
開発協力研修員受	— 人	— 人		
専門家派遣	131 人	16人 (継続6人 新規10人)		
個別専門家派遣	21 人	— 人	2人(新規)	
単独機材供与	30 百万円	21 百万円	1件 50 百万円	
青年海外協力隊	95 人	84人 (継続55人 新規29人)	86人 (継続26人 新規60人)	
開発調査	(1)テレビジョン放送網拡充計画(47) (2)アクラ平原砂糖生産プロジェクト実施計画(50) (3)野口英世記念研究所建設計画(51) (4)西アフリカ漁業開発調査(51事前) (5)水産振興計画調査(55)	—	—	
海外開発計画調査	(1)中小工業開発計画(38) (2)鉱工業プロジェクト選定確認調査(49)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)繊維技術訓練センター(38.5～47.5)	(1)ガーナ大学医学部(43.7～60.3)	《継続》 (1)ガーナ大学医学部(43.7～60.3)	

プロジェクト技術協力の配置図 (ガーナ)



0 100 km



1. 一般概況

面積	246千km ² (日本の約0.7倍)	人口	5.6百万人(1981年)	独立年月日	1958年10月2日	
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教, 伝統的宗教他/マリンケ, フランス語他	通貨	シリー	
国内総生産	1,670百万ドル(1981年)	産業構成	農業37%, 鉱工業33%, サービス30%	1人当りGNP	300ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	428百万ドル	日本の輸入	0.04百万ドル(0.01%)	主要輸出品目	ボーキサイト, アルミナ, 農産物(1980年)
	輸入	351百万ドル	日本の輸出	4.1百万ドル(1.2%)	対日主要輸出品目	再輸入品, 収集品・標本
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	1,255百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	1.97	1.34	0.85
	無償資金協力	0.10	1.81	1.58
	(計)	2.07	3.15	2.43
政府貸付		△0.15	△0.15	△0.14
	(計)	1.92	3.00	2.29
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	△0.19	—	—
	(計)	△0.19	—	—
合計		1.73	3.00	2.29

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	6,150
	主要案件名	—	—	(1)ボーキサイト海上輸送増強計画(6,150)
無償資金協力	金額	749	450	250
	主要案件名	(1)輸送力増強計画(349) (2) " (400)	(1)KR食糧援助(450)	(1)保健用車輛等整備計画(250)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	21.8	10.9	9.4	31.2	23.5	54.7
(主要供与国)						
①フランス	6.1	2.0	6.2	12.3	8.2	20.5
②アメリカ	5.0	6.0	5.0	10.0	3.0	13.0
③西ドイツ	3.6	1.0	—	3.6	△1	2.6
多国間援助	21.5	10.5	29.2	50.6	7.2	57.8
(主要援助機関)						
①E. E. C.				21.5	1.2	22.7
②I D A				12.5	—	12.5
O P E C	0.1	—	△0.3	△0.3	—	△0.3
合計	43.4	21.4	38.2	81.6	30.7	112.3

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	9.6%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	3.7%

5. 特記事項

1983年度対ギニア経済協力実績(単位: 百万円)
 1. 無償資金協力
 (1)KR食糧援助(440 E/N 1983.4.25)
 (2)かんがい整備計画(400 E/N 1983.12.1)

ギニアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	1,477 百万円	52 百万円	60 百万円	
研修員受入	22 人	4人 (継続 1人 新規 3人)	8人(集団5人・個別3人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	3 人	2人(新規)		
個別専門家派遣	3 人	2人(新規)	2人(継続)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	1件 22 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)カンカン農業開発(51.53～54) (2)地図作成事業計画(51～55) (3)船舶増強計画(55) (4)技術協力調査(53事前)		《新規》 (1)灌漑用整備計画(基本設計調査) (2)小規模漁業振興計画(基本設計調査)	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(18) 国名 ギニア・ビサオ共和国 (Republica de Guine-Bissau)

1. 一般概況

面積	36千km ² (日本の約0.1倍)	人口	58万人(1981年)	独立年月日	1973年9月24日	
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教, 原始宗教他/ポルトガル語	通貨	ギニア・ビサオ・ペソ	
国内総生産	130百万ドル(1980年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	1人当りGNP	160ドル(1980年)	
貿易量 (1981年)	輸出	15百万ドル	日本の輸入	—百万ドル(—%)	主要輸出品目	エビ, 落花生, パーム核(1980年)
	輸入	52百万ドル	日本の輸出	0.04百万ドル(0.1%)	対日主要輸出品目	—
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	技術協力	0.04	0.01	—
	無償資金協力	—	0.91	1.10
	(計)	0.04	0.92	1.10
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.04	0.92	1.10
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	0.04	0.92	1.10	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度		
	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—
	主要案件名	—	—
無償資金協力	金額	500	—
	主要案件名	(1) ジェバ河流域稲作開発計画(200) (2) KR食糧援助(300)	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	39.7	8.0	1.7	41.4	0.2	41.6
(主要供与国)						
① オランダ	11.2	1.7	1.4	12.6	—	12.6
② スウェーデン	12.1	2.6	—	12.1	—	12.1
③ アメリカ	8.0	1.0	—	8.0	—	8.0
多国間援助	13.0	4.7	10.8	23.8	1.6	25.4
(主要援助機関)						
① E. E. C.				6.0	—	6.0
② I D A				5.0	—	5.0
O P E C	—	—	0.1	0.1	—	0.1
合計	52.7	12.7	12.6	65.2	1.9	67.1

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.2%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.4%

5. 特記事項

1983年度対ギニア・ビサオ経済協力実績(単位: 百万円)
I. 無償資金協力
(1) KR食糧援助(296 E/N 1983. 5. 6)

ギニア・ビサオに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	8 百万円	— 百万円	2 百万円	
研修員受入	— 人	— 人	1 人(集団 1 人・個別 — 人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)農業開発計画(55事前)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

1. 一般概況

面積	583千km ² (日本の約1.6倍)	人口	174百万人(1981年)	独立年月日	1963年12月12日	
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教, イスラム教他/スワヒリ語, 英語他	通貨	ケニア・シリング	
国内総生産	6,960百万ドル(1981年)	産業構成	農業32%, 鉱工業21%, サービス47%	1人当りGNP	420ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	1,216百万ドル	日本の輸入	8.9百万ドル(0.7%)	主要輸出品目	石油製品, コーヒー, 紅茶
	輸入	2,121百万ドル	日本の輸出	165百万ドル(7.8%)	対日主要輸出品目	サイザル麻, 植物製産品, 蛍石
国際通貨準備高	263百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	2,228百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	17.1%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982	
政府開発援助	贈与	技術協力	6.89	9.41	8.35
		無償資金協力	10.20	6.31	4.96
		(計)	17.09	15.72	13.31
	政府貸付	9.66	9.50	5.97	
	(計)	26.75	25.22	19.28	
その他民間資金	直接投資等	0.18	6.20	2.73	
	輸出信用	0.94	10.42	△2.99	
	(計)	1.12	16.62	△0.26	
合計		27.87	41.84	19.02	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借付	金額	22,991	6,100	10,390
	主要案件名	(1)経済開発借付(2,016) (2)モンバサ空港拡張(4,086) (3)新ニヤリ橋(4,900) (4)新ムトワバ橋(750) (5)地方道路計画(3,361) (6)通信網近代化計画(7,878)	(1)地方道路計画(6,100)	(1)穀物貯蔵庫建設計画(第1期)(3,940) (2)通信施設拡充計画(6,450)
無償資金協力	金額	6,581	2,435	2,872
	主要案件名	(1)イタンガ地区上水道計画(400) (2)ジョモ・ケニヤッタ農工大学(4,800) (3)高等教育省, 理科実験機材(25) (4)KR食糧援助(340) (5)食糧増産援助(700) (6)債務救済(301) (7)災害援助(15)	(1)医療機材整備計画(200) (2)地下水開発計画(1,200) (3)KR食糧援助(583) (4)食糧増産援助(400) (5)債務救済(52)	(1)中央医療研究所建設計画(1,500) (2)イタンガ地区上水道延長計画(35) (3)KR食糧援助(636) (4)食糧増産援助(600) (5)債務救済(101)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	25.75	11.22	10.54	36.29	4.71	41.00
(主要供与国)						
①アメリカ	4.90	1.30	2.80	7.70	△1	7.60
②イギリス	7.26	2.50	△1.08	6.19	△5.8	5.61
③西ドイツ	1.82	1.67	2.28	4.10	1.0	5.10
多国間援助	5.48	1.57	2.98	8.46	4.5	12.96
(主要援助機関)						
①E.E.C.				4.60	1.15	5.75
②I.D.A				14.1	—	14.1
O.P.E.C	0.1	—	2.0	2.1	—	2.1
合計	31.24	12.78	13.72	44.95	9.22	54.17

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取極(1966. 3.31発効)

5. 特記事項

1983年度対ケニア経済協力実績(単位:百万円)

I. 政府直接借付
(1)穀物貯蔵庫建設計画(第2期)(4,699 E/N 1983. 9.22)
(2)商品借付(1,000 E/N 1983. 9.22)

II. 無償資金協力

(1)中央医療研究所建設計画(1,245 E/N 1983. 8.15)
(2)ジョモ・ケニヤッタ農工大学実験農場整備計画(780 E/N 1983. 9.20)
(3)吹奏楽団用楽器(19 E/N 1983. 9.30)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア

6.9%

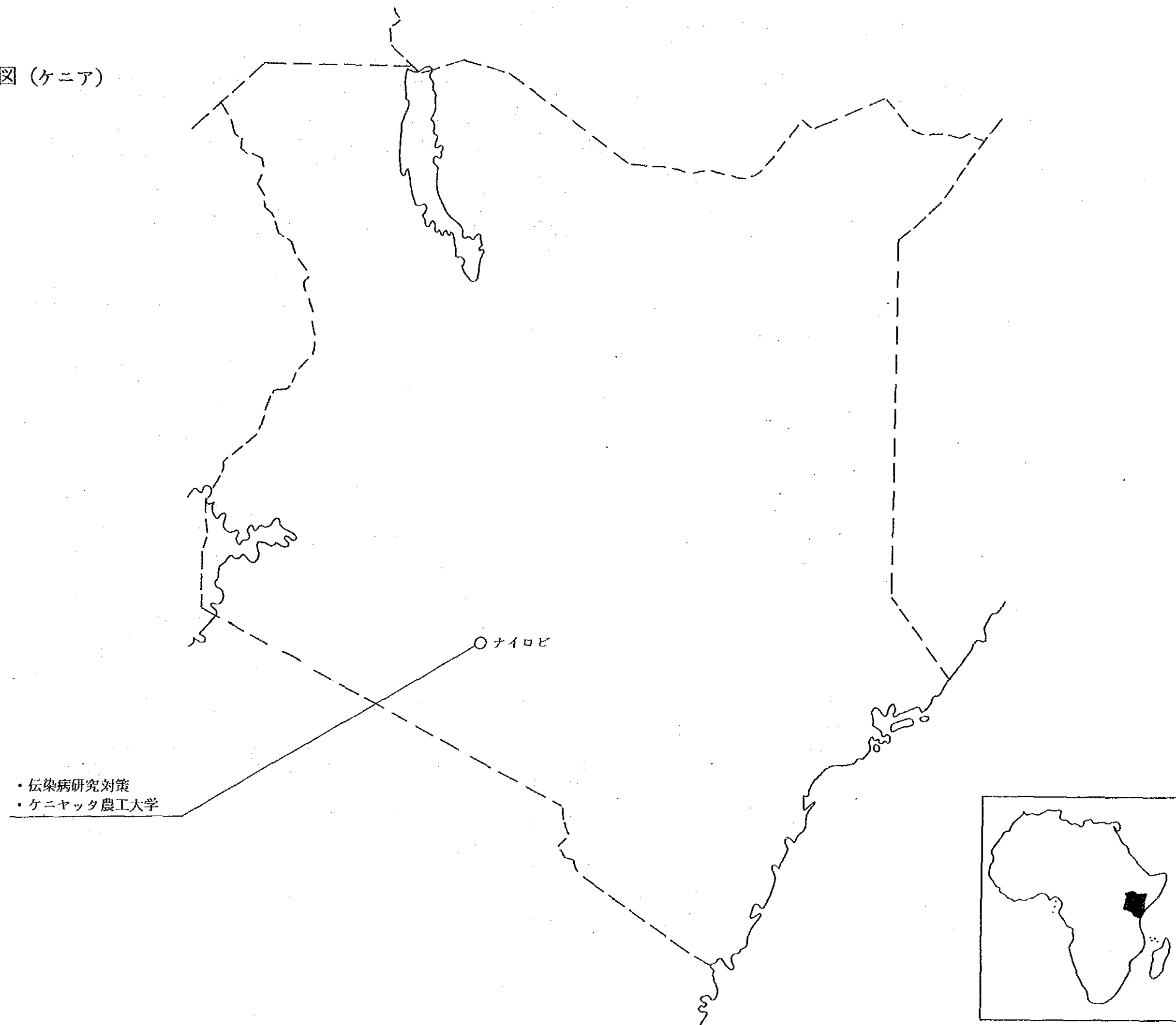
○政府開発援助に占めるわが国のシェア

5.6%

ケニアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	8,999 百万円	2,121 百万円	2,398 百万円	
研修員受入	321 人	74人 (継続9人 新規65人)	91人(集団60人・個別31人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	284 人	80人 (継続54人 新規26人)		
個別専門家派遣	114 人	32人 (継続28人 新規4人)	37人 (継続21人 新規16人)	
単独機材供与	152 百万円	43 百万円	1 件 33 百万円	
青年海外協力隊	402 人	139人 (継続98人 新規41人)	130人 (継続89人 新規41人)	
開発調査	(1)国営ラジオ放送網拡充計画(49.51～52) (2)地図作成事業(49～53) (3)ケニヤック農工科大学建設計画(52～53) (4)東部地区地図作成事業第5年次(54～55) (5)モンバサ地区給水増強計画(54～55) (6)東部地区地図作成第7年次(56) (7)穀物貯蔵倉庫建設計画(56) (8)中央医療研究所建設計画(56) (9)地下水開発(56) (10)アフリカ諸国経済技術協力調査(53事前)	(1)東部地区地図作成事業第8年次(57～) (2)リコニ・キリフィ橋建設(57～) (3)全国総合交通計画(57～) (4)ブライーストかんがい計画(57～)	《継続》 (1)東部地区地図作成事業第8年次(57～) (2)リコニ・キリフィ橋建設(57～) (3)全国総合交通計画(57～) (4)ブライーストかんがい計画(57～58) 《新規》 (1)ヴィクトリア湖周辺地域開発計画 (2)ケニヤック農工大農場整備計画(基本設計調査) (3)国立園芸試験場整備計画(基本設計調査)	
海外開発計画調査	(1)ニエリ工業団地開発計画(51～52) (2)木材加工業近代化計画(52～53) (3)中小規模工業経済協力調査(42) (4)鉱工業プロジェクト選定確認調査(48,52) (5)アフリカ・中近東諸国鉱工業プロジェクト選定確認調査(フォローアップ55事前)	(1)リフト渓谷地熱開発計画(53～) (2)ソンドウ川水力発電事前調査(57～) (3)ケリオバレー地区資源開発事前調査(57～)	《継続》 (1)リフト渓谷地熱開発計画(53～) (2)ソンドウ川水力発電開発計画(57～) (3)ケリオバレー地域資源開発計画(58～)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)小規模工業技術訓練センター(39.7～47.8) (2)ナクール病院(41～50) (3)エンブ病院(42～48) (4)ケニヤック病院(45.1～53.3) (5)N.Y.S.上級技術訓練センター(50.5～55.5)	(1)伝染病院研究対策(54.3～59.3) (2)ケニヤック農工大学(55.4～60.4)	《継続》 (1)ケニヤック農工大学(55.4～60.4) (2)伝染病院研究対策(54.3～59.3) 《新規》 中央医学研究所(事前調査)	

プロジェクト方式技術協力の配置図 (ケニア)



(20) 国名 レソト王国 (Kingdom of Lesotho)

1. 一般概況

面積	30千km ² (日本の約0.08倍)	人口	14百万人(1981年)	独立年月日	1966年10月4日
政体	立憲君主制	宗教/言語	キリスト教他/英語, セスト語他	通貨	マロチ
国内総生産	320百万ドル(1981年)	産業構成	農業31%, 鉱工業21%, サービス48%	1人当りGNP	540ドル(1981年)
貿易量 (1981年)	輸出	—百万ドル	日本の輸入	—百万ドル(—%)	主要輸出品目
	輸入	—百万ドル	日本の輸出	—百万ドル(—%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	43百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	107百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	2.9%(1981年)

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982	
政府開発援助	贈与	技術協力	—	0.11	0.18
		無償資金協力	—	—	—
		(計)	—	0.11	0.18
	政府貸付	—	—	—	
	(計)	—	0.11	0.18	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計		—	0.11	0.18	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	100	—	—
	主要案件名	(1)災害援助(100)	—	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	59.0	24.2	0.1	59.2	2	61.2
(主要供与国)						
①アメリカ	25.0	10.0	—	25.0	—	25.0
②ドイツ	11.8	4.4	—	11.8	—	11.8
③イギリス	10.6	3.3	△0.1	10.5	2.1	12.6
多国間援助	28.1	6.9	13.5	41.6	0.2	41.8
(主要援助機関)						
①WFP	—	—	—	14.3	—	14.3
②IDA	—	—	—	7.2	—	7.2
OPEC	—	—	0.2	0.2	—	0.2
合計	87.1	31.2	13.9	101.0	2.2	103.2

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.2%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%

5. 特記事項

1983年度対レソト経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)KR食糧援助(78 E/N 1983.11.16)

レソトに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	18 百万円	6 百万円	2 百万円	
研修員受入	4 人	3人(継続1人、新規2人)	1人(集団1人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	—	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(2) 国名 リベリア共和国 (Republic of Liberia)

1. 一般概況

面積	111千km ² (日本の約0.3倍)	人口	19百万人(1981年)	独立年月日	1847年7月26日	
政体	共和制(軍政)	宗教/言語	伝統的宗教他/英語他	通貨	リベリア・ドル	
国内総生産	930百万ドル(1981年)	産業構成	農業36%, 鉱工業27%, サービス37%	1人当りGNP	520ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	1,141百万ドル	日本の輸入	280.2百万ドル(24.2%)	主要輸出品目	鉄鉱石, ゴム, 木材(1980年)
	輸入	1,942百万ドル	日本の輸出	50百万ドル(2.6%)	対日主要輸出品目	再輸出品, 船舶, 鉄鉱石
国際通貨準備高	7百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	592百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	6.4%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	1.43	1.24	1.24
	無償資金協力	—	0.20	4.87
	(計)	1.43	1.44	6.11
	政府貸付	12.42	1.02	0.99
	(計)	13.85	2.46	7.10
その他民間資金	直接投資等	284.58	409.01	178.82
	輸出信用	△7.20	△35.60	△57.31
	(計)	277.38	373.41	121.51
合計		291.23	375.87	128.61

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	5,800	181	—
	主要案件名	(1)電気通信網施設拡張(1,800) (2)道路建設計画(4,000)	(1)債務救済(181)	—
無償資金協力	金額	—	1,198	1,049
	主要案件名	—	(1)モンロビア病院設立計画(1,000) (2)KR食糧援助(198)	(1)モンロビア病院設立計画(800) (2)KR食糧援助(249)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	58.7	19.5	27.6	86.4	528.1	614.5
(主要供与国)						
①アメリカ	49.0	12.0	14.0	63.0	156	219.0
②西ドイツ	5.3	4.8	8.1	13.4	△37.5	△24.1
③イギリス	0.5	0.5	3.0	3.5	8.7	12.2
多国間援助	10.3	4.6	9.4	19.8	19.6	39.4
(主要援助機関)						
①IDA	—	—	—	5.9	—	5.9
②E.E.C.	—	—	—	4.0	1.4	5.4
OPEC	—	—	2.4	2.4	—	2.4
合計	69.1	24.1	39.5	108.6	547.7	656.3

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取極(1978.8.21発効)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.8%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.3%

5. 特記事項

リベリアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	1,123 百万円	187 百万円	195 百万円	
研修員受入	81 人	24人 (継続3人 新規21人)	19人(集団17人・個別2人)	
開発協力研修員受入	16 人	— 人		
専門家派遣	19 人	1人(継続)		
個別専門家派遣	18 人	1人(継続)	1人(新規)	
単独機材供与	— 百万円	2 百万円	2件 23 百万円	
青年海外協力隊	13 人	32人 (継続19人 新規13人)	35人 (継続25人 新規10人)	
開発調査	(1)Kolohum-Gbarnga 道路建設計画(53) (2)Gbarnga-Mendikoma 道路建設計画(54) (3)産院建設計画(55) (4)アフリカ諸国経済技術協力調査(53事前)	—	—	
海外開発計画調査	(1)電源開発基礎(49~50) (2)セントジョン川水力発電開発計画(52.55~56) (3)鉱工業プロジェクト選定確認調査(49,52)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

② 国名	マダガスカル民主共和国(Republique Democratique de Madagascar)
------	----------------------------------------------------

1. 一般概況

面積	587千㎡ (日本の約1.6倍)	人口	9百万人(1981年)	独立年月日	1960年6月26日	
政体	共和制	宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教他/マダガスカル語他	通貨	マダガスカル・フラン	
国内総生産	2,890百万ドル(1981年)	産業構成	農業35%, 鉱工業14%, サービス51%	1人当りGNP	330ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	335百万ドル	日本の輸入	43百万ドル(12.8%)	主要輸出品目	コーヒー, 丁香, ヴァニラ
	輸入	494百万ドル	日本の輸出	17百万ドル(3.4%)	対日主要輸出品目	えび・いか・たこ, コーヒー, 天然黒鉛
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	1,258百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	0.73	1.11	0.85
	無償資金協力	45.6	7.48	4.21
	(計)	5.29	8.59	5.06
政府貸付		12.35	1.19	21.40
	(計)	17.64	9.78	26.46
その他民間資金	直接投資等	0.14	△0.64	—
	輸出信用	4.09	△1.97	△5.35
	(計)	4.23	△2.61	△5.35
合計		21.87	7.17	21.11

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	9,700	—	5,503
	主要案件名	(1)火力発電・通信施設(4,200) (2)水力発電(1,000) (3)南部地域マイクロウェーブ通信施設(4,500)	—	(1)債務救済(823) (2)食料援助(4,680)
無償資金協力	金額	2,974	934	1,656
	主要案件名	(1)アンティラナ畜産技術指導センター(1,000) (2)食糧増産援助(600) (3)KR食糧援助(314) (4)債務救済(60) (5)零細漁業育成計画(500) (6)南部地域生活用水開発計画(500)	(1)KR食糧援助(234) (2)食糧増産援助(200) (3)南部地域生活用水開発計画(500)	(1)零細漁業振興計画(490) (2)アンタナリボ市整備計画(500) (3)KR食糧援助(354) (4)食糧増産援助(300) (5)債務救済(12)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助	63.1	37.2	30.4	93.4	223.5	316.9
(主要供与国)						
① フランス	37.2	30.3	14.3	51.5	148.3	199.8
② アメリカ	5.0	—	5.0	10.0	—	10.0
③ 日本	8.6	1.1	1.2	9.8	△2.6	7.2
多国間援助	36.3	9.4	49.2	85.5	1.3	86.8
(主要援助機関)						
① I D A	—	—	—	28.2	—	28.2
② E. E. C.	—	—	—	25.9	—	25.9
O P E C	—	—	5.4	5.4	—	5.4
合計	99.3	46.5	85.1	184.4	22.47	409.1

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	10.5%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	5.3%

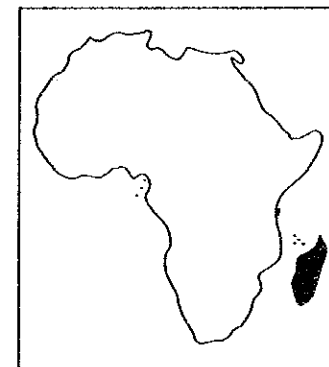
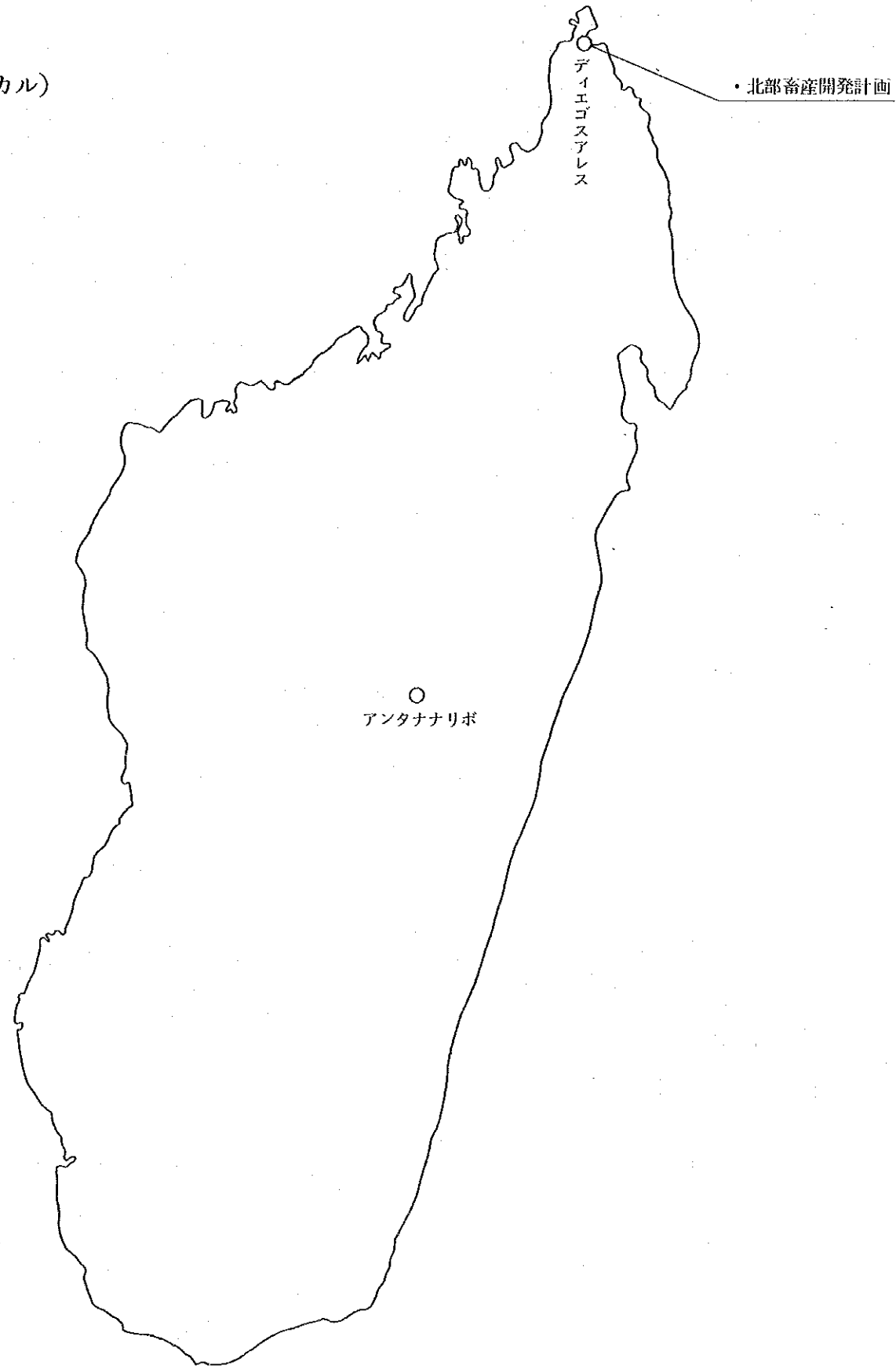
5. 特記事項

1983年度対マダガスカル経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)食糧援助(370 E/N 1983. 9.26)
(2)文化無償(25 E/N 1983. 7. 2)

マダガスカルに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	1,036 百万円	194 百万円	139 百万円	
研修員受入	49 人	10人(継続2人 新規8人)	7人(集団5人・個別2人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	22 人	11人(継続4人 新規7人)		
個別専門家派遣	11 人	— 人	2人(新規)	
単独機材供与	16 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)南部マイクロ回線建設計画(52) (2)国道5号線改良計画(53～54) (3)ダイエゴスワレス畜産技術指導センター建設基本設計(53) (4)地下水開発計画(53) (5)水産振興計画(55) (6)南部地域生活用水開発計画(55) (7)漁業振興計画基本設計調査(56)	—	—	
海外開発計画調査	(1)鉱物資源調査(38～39) (2)電源開発計画(40) (3)ナモロナ川水力発電計画(45) (4)ロジェ水力発電開発計画(49) (5)鉱工業プロジェクト選定確認調査(48) (6)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査(52プロファイ)	—	—	
開発投融资(融資承諾ベース)	2 件 96 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式技術協力	—	(1)北部畜産開発(52.11.11～58.11.10)	《継続》 (1)北部畜産開発(52.11.11～58.11.10)	

プロジェクト方式技術協力の配置図 (マダガスカル)



(23) 国名 マラウイ共和国 (Republic of Malawi)

1. 一般概況

面積	118千km ² (日本の約0.3倍)	人口	6.2百万人(1981年)	独立年月日	1964年7月6日	
政体	共和制	宗教/言語	伝統的宗教他/チェワ語, 英語他	通貨	クワチャ	
国内総生産	1,420百万ドル(1981年)	産業構成	農業43%, 鉱工業20%, サービス37%	1人当りGNP	200ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	380百万ドル	日本の輸入	11.3百万ドル(3.0%)	主要輸出品目	タバコ, 砂糖, 紅茶(1980年)
	輸入	360百万ドル	日本の輸出	22百万ドル(6.1%)	対日主要輸出品目	タバコ, 植物性油脂, 再輸入品
国際通貨準備高	54百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	685百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	24.5%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	235	320	314
	無償資金協力	0.36	0.88	1.01
	(計)	2.71	4.08	4.15
	政府貸付	8.84	5.82	1.51
(計)	11.55	9.90	5.66	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	△0.34	3.03	△4.58
	(計)	△0.34	3.03	△4.58
合計		11.21	12.93	1.08

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	4,944	—	—
	主要案件名	(1)新国際空港建設(4,944)	—	—
無償資金協力	金額	276	251	600
	主要案件名	(1)チティバ地区水道計画(200) (2)債務救済(76)	(1)食糧増産援助(200) (2)債務救済(51)	(1)道路整備計画(400) (2)食糧増産援助(200)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	79.1	27.7	3.0	82.1	5.0	87.1
(主要供与国)						
①イギリス	29.7	12.6	△4.7	25.0	△2.3	22.7
②西ドイツ	29.4	5.5	△4.5	24.9	0.8	25.7
③カナダ	10.0	0.8	—	10.0	—	10.0
多国間援助	25.6	10.5	30.0	55.6	26.7	82.3
(主要援助機関)						
①IDA	—	—	—	19.9	—	19.9
②E.E.C.	—	—	—	14.0	1.3	15.3
O.P.E.C.	—	—	—	—	—	—
合計	104.7	38.1	33.0	137.7	31.6	169.3

4. 技術協力協定等

(1)青年海外協力隊派遣取極(1971.7.2発効)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア
12.1%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア
7.2%

5. 特記事項

1983年度対マラウイ経済協力実績(単位: 百万円)
I. 無償資金協力
(1)債務救済(133 E/N 1983.5.24)

マラウイに対する国際協力事業団実績

	累計実績（昭和29年度～昭和56年度）	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	2,551 百万円	579 百万円	591 百万円	
研修員受入	15 人	6人（継続2人 新規4人）	5人（集団5人・個別1人）	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	7 人	4人（継続）		
個別専門家派遣	7 人	4人（継続）	— 人	
単独機材供与	7 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	375 人	154人（継続96人 新規48人）	142人（継続99人 新規43人）	
開発調査	(1)アフリカ諸国経済技術協力調査(53事前)	—	—	
海外開発計画調査	(1)石炭開発計画(52事前) (2)ヌギナ炭田開発計画(52)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(24) 国名 マリ共和国 (République du Mali)

1. 一般概況

面積	1,240千km ² (日本の約3.3倍)	人口	6.9百万人(1981年)	独立年月日	1960年9月22日	
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教, 伝統的宗教他/フランス語	通貨		
国内総生産	1,120百万ドル(1981年)	産業構成	農業42%, 鉱工業11%, サービス47%	1人当りGNP	190ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	154百万ドル	日本の輸入	9.1百万ドル(5.9%)	主要輸出品目	綿花, 家畜, 落花生(1980年)
	輸入	370百万ドル	日本の輸出	7.4百万ドル(2.0%)	対日主要輸出品目	実綿・線綿, 採油用種子, 再輸入品
国際通貨準備高	25百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	738百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	3.8%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982	
政府開発援助	贈与	技術協力	1.18	1.88	0.75
		無償資金協力	2.94	3.17	3.93
		(計)	4.12	5.05	4.68
	政府貸付	—	—	—	
	(計)	4.12	5.05	4.68	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計		4.12	5.05	4.68	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	2,520	1,070	700
	主要案件名	(1)輸送力増強計画(1,800) (2)災害援助(300) (3)KR食糧援助(220) (4)食糧増産援助(200)	(1)地下水開発計画(500) (2)KR食糧援助(370) (3)食糧増産援助(200)	(1)保健機能強化計画(500) (2)食糧増産援助(200)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	1330	486	0.0	1330	8.6	1416
(主要供与国)						
① フランス	49.8	15.1	2.5	52.3	5.3	57.6
② 西ドイツ	36.1	11.5	△2.5	33.5	0.1	33.6
③ アメリカ	18.0	16.0	—	18.0	—	18.0
多国間援助	49.3	14.4	40.8	90.1	△1.7	88.4
(主要援助機関)						
① E. E. C.				25.2	—	25.2
② I D A				19.0	—	19.0
O P E C	—	—	6.4	6.4	—	6.4
合計	1824	630	47.1	2295	6.9	2364

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	38%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	2.2%

5. 特記事項

1983年度対マリ経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)地下水開発計画(600 F/N 1983. 6.30)

マリに対する国際協力事業団実績

	累計実績（昭和29年度～昭和56年度）	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	1,282 百万円	29 百万円	9 百万円	
研修員受入	17 人	3人（新規）	4人（集団4人・個別0人）	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	3 人	— 人		
個別専門家派遣	3 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開 発 調 査	(1)農業開発計画調査(53～54) (2)バギンダニ地区農業開発計画調査(55～56) (3)西アフリカ諸国開発調査プロジェクト選定確認調査(52事前) (4)地下水開発計画調査(52～56)	—	—	
海外開発計画調査	(1)鉱工業プロジェクト選定確認調査(52)	—	—	
開 発 投 融 資 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技 術 協 力	—	—	—	

(25)

国名 モーリタニア回教共和国 (République Islamique de Mauritanie)

1. 一般概況

面積	1,031千km ² (日本の約2.8倍)	人口	1.6百万人(1981年)	独立年月日	1960年11月28日	
政体	共和制(軍政)	宗教/言語	イスラム教/アラビア語, フランス語	通貨	ウギア	
国内総生産	630百万ドル(1981年)	産業構成	農業28%, 鉱工業24%, サービス48%	1人当りGNP	460ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	325百万ドル	日本の輸入	47百万ドル(14.5%)	主要輸出品目	鉄鉱石, 魚介類
	輸入	571百万ドル	日本の輸出	14.1百万ドル(2.5%)	対日主要輸出品目	たこ・いか, 鉄鉱石, 再輸入品
国際通貨準備高	166百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	827百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	15.8%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	0.32	0.44	0.42
	無償資金協力	—	1.84	5.03
	(計)	0.32	2.28	5.45
	政府貸付	△0.27	0.13	2.69
	(計)	0.05	2.41	8.14
その他民間政府資金	直接投資等	—	△0.44	△2.07
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	△0.44	△2.07
合計		0.05	1.97	6.07

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	3,600	—	—
	主要案件名	(1)ゲルブ鉄鉱山開発計画(3600)	—	—
無償資金協力	金額	600	1,254	279
	主要案件名	(1)漁業振興計画(600)	(1)漁業振興計画(1,000) (2)KR食糧援助(254)	(1)KR食糧援助(279)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	56.0	27.0	10.7	66.7	△2	64.7
(主要供与国)						
① フランス	20.5	16.2	10.1	30.6	4.3	34.9
② アメリカ	19.0	7.0	—	19.0	1.0	20.0
③ オランダ	4.5	0.0	—	4.5	—	4.5
多国間援助	36.1	10.7	14.4	50.5	16	66.5
(主要援助機関)						
① E. E. C.				20.8	4.8	25.6
② U N D P				8.4	—	8.4
O P E C	18.2	—	51.8	70.0	—	70.0
合計	110.3	37.7	76.9	187.2	14.1	201.3

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	3.6%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.3%

5. 特記事項

1983年度対モーリタニア経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1) 食糧増産援助(200E/N 1983.7.21)

モーリタニアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	236 百万円	63 百万円	60 百万円	
研修員受入	5 人	1人(継続)	2人(集団1人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	16 人	4人(継続)		
個別専門家派遣	16 人	4人(継続)	5人(継続4人 新規1人)	
単独機材供与	10 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)漁業振興計画基本設計(56) (2)漁業振興計画調査(54事前)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

国名	モーリシャス (Mauritius (Maurice))
----	------------------------------

1. 一般概況

面積	2千km ² (ほぼ大阪府大)	人口	94万人(1981年)	独立年月日	1968年3月12日
政体	立憲君主制	宗教/言語	ヒンズー教, キリスト教他/英語, 仏語	通貨	ルピー
国民総生産	1,020百万ドル(1980年)	産業構成	農業-%, 鉱工業-%, サービス-%	※1人当りGNP	1,060ドル(1980年)
貿易量(1981年)	輸出	283百万ドル	日本の輸入	0.1百万ドル(0.04%)	主要輸出品目
	輸入	543百万ドル	日本の輸出	29百万ドル(5.3%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	0.51	0.22	0.26
	無償資金協力	0.01	—	0.18
	(計)	0.52	0.22	0.44
政府貸付		—	—	—
	(計)	0.52	0.22	0.44
その他民間資金	直接投資等	0.13	△0.15	△0.15
	輸出信用	△0.19	—	—
	(計)	△0.06	△0.15	△0.15
合計		0.46	0.07	0.29

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	450	—	—
	主要案件名	(1) 漁業研究センター(450)	—	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	29.6	7.0	18.2	47.7	12.6	60.3
(主要供与国)						
① フランス	25.7	4.5	12.7	38.4	3	41.4
② イギリス	1.5	1.5	2.5	4.0	0.7	4.7
③ アメリカ	—	—	3.0	3.0	—	3.0
多国間援助	5.0	2.1	4.7	9.6	23.8	33.4
(主要援助機関)						
① E. E. C.	—	—	—	2.6	1.6	4.2
② Arab OPEC Agencies	—	—	—	2.4	—	2.4
O P E C	—	—	1.0	1.0	—	1.0
合計	34.5	9.1	23.8	58.3	36.4	94.7

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.5%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.4%

5. 特記事項

1983年度対モーリシャス経済協力実績(単位: 百万円)
I. 無償資金協力
(1) 漁港整備計画(1020 E/N 1983.7.21)
(2) 教育放送用機材(30 E/N 1983.4.22)

モーリシャスに対する国際協力事業団実績

	累計実績（昭和29年度～昭和56年度）	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	384 百万円	47 百万円	15 百万円	
研修員受入	8 人	1人（新規）	2人（集団1人・個別1人）	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	1人（新規）		
個別専門家派遣	— 人	1人（新規）	1人（継続）	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)道路建設計画(52～53) (2)リングロード建設計画(53～55) (3)水産振興計画(55)	(1)漁港整備計画調査(57)	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

国名	モザンビーク人民共和国 (República Popular de Mozambique)
----	-----------------------------------------------

1. 一般概況

面積	802千km ² (日本の約2.2倍)	人口	1,076百万人(1981年)	独立年月日	1975年6月25日	
政体	立憲共和制	宗教 / 言語	キリスト教, イスラム教他 / ポルトガル語	通貨	メティカル	
国民総生産	2810百万ドル(1980年)	産業構成	農業一%, 鉱工業一%, サービス一%	※1人当りGNP	230ドル(1980年)	
貿易量 (1981年)	輸出	457百万ドル	日本の輸入	25百万ドル(5.5%)	主要輸出品目	カシューナッツ, エビ, 砂糖
	輸入	774百万ドル	日本の輸出	17百万ドル(2.2%)	対日主要輸出品目	えび・いか・たこ, バナナ・パイナップル, 木材
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分		歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与	技術協力	0.04	0.12	0.23
		無償資金協力	0.64	—	—
		(計)	0.68	0.12	0.23
	政府貸付	4.39	—	7.49	
		(計)	5.07	0.12	7.72
その他民間資金	直接投資等		3.36	△0.63	1.93
	輸出信用		10.58	△3.15	△8.75
	(計)		13.94	△3.78	△6.82
合計			19.01	△3.66	0.90

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目		年度	~ 1980	1981	1982
政府直接借款	金額		—	—	—
	主要案件名		—	—	—
無償資金協力	金額		533	—	875
	主要案件名		(1)自然災害援助(120) (2)南ローデシア国境封鎖による損害救済(250) (3)KR食料援助(163)	—	(1)漁業振興計画(522) (2)KR食糧援助(353)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	102.5	32.3	7.5	110.0	267.6	377.6
(主要供与国)						
①スウェーデン	31.6	11.6	—	31.6	1.9	50.6
②オランダ	17.1	2.1	1.2	18.3	—	18.3
③イギリス	5.8	2.0	5.2	10.9	10.1	21.0
多国間援助	29.4	1.40	3.3	32.7	7.9	40.6
(主要援助機関)						
①E. E. C.				10.5	—	10.5
②UNDP				8.0	—	8.0
OPEC	0.9	—	—	0.9	—	0.9
合計	132.8	46.3	10.9	143.6	275.5	419.1

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%

5. 特記事項

1983年度対モザンビーク経済協力実績(単位: 百万円)
I. 無償資金協力
(1)KR食糧援助(464 E/N 1983. 9.19)
(2)食糧増産援助(200 E/N 1983. 9.19)

モザンビークに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	3 百万円	24 百万円	2 百万円	
研修員受入	1 人	— 人	1 人(集団1人・個別—人)	
開発協力研修員受	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	—	(1)漁業振興計画(57)	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(28) 国名 ニジェール共和国 (République du Niger)

1. 一般概況

面積	1,267千km ² (日本の約3.4倍)	人口	5.7百万人(1981年)	独立年月日	1960年8月3日	
政体	共和制(軍政)	宗教/言語	イスラム教他/フランス語(公用語), ハウサ語	通貨	CFAフラン	
国内総生産	1,710百万ドル(1981年)	産業構成	農業30%, 鉱工業32%, サービス38%	1人当りGNP	330ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	297百万ドル	日本の輸入	2.1百万ドル(0.7%)	主要輸出品目	ウラン, 野菜, 家畜
	輸入	449百万ドル	日本の輸出	18百万ドル(4.0%)	対日主要輸出品目	ウラン鉱
国際通貨準備高	110百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	605百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	0.95	0.61	0.84
	無償資金協力	—	0.84	8.38
	(計)	0.95	1.45	9.22
政府貸付		5.39	△0.45	△1.91
	(計)	6.34	1.05	7.31
その他民間資金	直接投資等	△5.25	△2.29	△9.44
	輸出信用	—	37.39	—
	(計)	△5.25	35.10	△9.44
合計		1.09	36.15	△2.13

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	1,980	1,600	2,357
	主要案件名	(1)輸送力拡充緊急計画(880) (2)道路整備計画(600) (3)輸送力増強計画(500)	(1)ニアメ第2発電所拡張計画(1,600)	(1)医療施設拡充計画(500) (2)地下水開発計画(1,000) (3)栄養改善計画(200) (4)KR食糧援助(450) (5)食糧増産援助(200) (6)災害援助(7)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	104.9	47.2	17.6	122.5	153.9	276.4
(主要供与国)						
① フランス	37.9	20.1	17.3	55.2	124	179.2
② 西ドイツ	36.8	12.8	△3.9	32.9	△3.2	29.7
③ ベルギー	9.5	2.5	2.7	12.2	—	12.2
多国間援助	26.5	12.0	24.3	50.8	16.4	67.2
(主要援助機関)						
① I D A				12.5	—	12.5
② E. E. C.				11.8	2.6	14.4
O P E C	2.0	—	25.8	27.8	—	27.8
合計	133.4	59.2	67.7	201.1	170.4	371.5

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.9%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.5%

5. 特記事項

1983年度対ニジェール経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)KR食糧援助(438 E/N 1983.5.17)
(2)道路整備計画(450 E/N 1983.7.22)
(3)アイール鉱山学校機能強化計画(250 E/N 1983.10.17)

ニジェールに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	372 百万円	178 百万円	28 百万円	
研修員受入	6 人	3人(新規)	3人(集団2人・個別1人)	
開発協力研修員受入	10 人	— 人		
専門家派遣	10 人	2人(継続)		
個別専門家派遣	9 人	1人(継続)	1人(継続)	
単独機材供与	41 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)輸送力整備増強計画(51) (2)地下水開発計画(55) (3)NIAMEYII ガスタービン発電所拡充計画(55) (4)技術協力調査(53事前) (5)地下水開発計画調査(54)	(1)クラニバリア地区農業開発(57～)	《新規》 (1)医療機材整備計画(基本設計調査)	
海外開発計画調査	(1)マルバサ・セメント工場拡張計画(53) (2)鉱工業プロジェクト選定確認調査(51)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

1. 一般概況

面積	924千km ² (日本の約2.5倍)	人口	87.6百万人(1981年)	独立年月日	1960年10月1日	
政体	共和制	宗教/言語	伝統的宗教, キリスト教他/英語, ハウサ語他	通貨	ナイナ	
国内総生産	70800百万ドル(1981年)	産業構成	農業23%, 鉱工業37%, サービス40%	1人当りGNP	870ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	18,727百万ドル	日本の輸入	309百万ドル(1.7%)	主要輸出品目	原油, カカオ豆
	輸入	18,776百万ドル	日本の輸出	2,368百万ドル(12.6%)	対日主要輸出品目	原油, えび, 採油用種子
国際通貨準備高	4,168百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	4,652百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	4.6%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	技術協力	1.29	2.52	1.45
	無償資金協力	—	2.27	—
	(計)	1.29	4.79	1.45
	政府貸付	△1.04	△4.77	2.22
(計)	0.25	0.02	3.67	
その他民間資金	直接投資等	5.81	10.61	16.30
	輸出信用	0.37	—	△0.01
	(計)	6.18	10.61	16.29
合計	6.43	10.63	19.96	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度			
	～1980	1981	1982	
金額	23,200	16,900	—	
政府直接借款	主要案件名	(1)アレワ紡績工場拡張(1,260) (2)ユニテックス工場拡張(1,512) (3)国鉄拡張(ディーゼル機関車12両)(1,241) (4)ラゴス～カドナ間同軸ケーブル(6,500) (5)カインジ・ダム発電機2基①②(3,968) (6)移設可能変電所(1,661) (7)国鉄拡張(客車140両)(6,200)	(1)アナンプラ河下流地域かんがい計画(16,900)	—
	金額	500	23	—
無償資金協力	主要案件名	(1)漁業振興計画(500)	(1)教育省理科実験機材(23)	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	28.7	24.3	△12.0	16.7	1412	1428.7
(主要供与国)						
①オーストリア	0.5	0.5	6.3	6.8	139	20.7
②フランス	4.1	4.1	—	4.1	430.8	434.9
③イギリス	8.6	7.9	△5.7	2.9	148	150.9
多国間援助	24.4	22.6	△0.4	24.0	48.4	72.4
(主要援助機関)						
①UNDP	—	—	—	14.2	—	14.2
②UNICEF	—	—	—	3.2	—	3.2
OPEC	—	—	—	—	—	—
合計	53.1	47.0	△12.4	40.7	1460.4	1501.1

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.05%

5. 特記事項

ナイジェリアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	2,328 百万円	251 百万円	205 百万円	
研修員受入	369 人	60人(継続35人 新規25人)	39人(集団34人・個別5人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	89 人	8人(継続1人 新規7人)		
個別専門家派遣	36 人	3人(継続1人 新規2人)	3人(継続2人 新規1人)	
単独機材供与	84 百万円	30 百万円	1 件 4 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)ラゴス漁港建設計画(40) (2)農業開発計画(51～52) (3)港湾建設計画(52事前) (4)ネオ港開発計画(53) (5)新港建設計画(52～56) (6)水産振興計画調査(55)	(1)経一本釣訓練船建設計画(57～)	《新規》 (1)地下水開発計画	
海外開発計画調査	(1)リバース州合成繊維工業開発計画(50) (2)中小規模工業経済協力調査(44) (3)鉱工業プロジェクト選定確認調査(49,52)	—	—	
開発投融資 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)ラゴス医科大学(42) (2)眠り病対策(43～45) (3)イバダン大学医学部(44～46) (4)ナイジェリア大学医学部(47.12～54.12) (5)イフェ大学医学部(47.12～56.3) (6)職業訓練センター(54事前) (7)電子工業訓練所(36事前, 37実施, 協定締結に至らず)	(1)ジョス大学医学研究(57.7～62.7)	《継続》 (1)ジョス大学医学研究(57.7～62.7)	

プロジェクト方式技術協力の配置図 (ナイジェリア)



国名	ルワンダ共和国 (République Rwandaise)
----	--------------------------------

1. 一般概況

面積	26千km ² (日本の約0.07倍)	人口	5.3百万人(1981年)	独立年月日	1962年7月1日	
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教, 伝統的宗教他/フランス語, キンヤルワンダ語	通貨	ルワンダ・フラン	
国内総生産	1,260百万ドル(1981年)	産業構成	農業46%, 鉱工業22%, サービス32%	1人当りGNP	250ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	147百万ドル	日本の輸入	0.6百万ドル(0.4%)	主要輸出品目	コーヒー, 錫石, 茶(1979年)
	輸入	191百万ドル	日本の輸出	30百万ドル(15.7%)	対日主要輸出品目	コーヒー, 切手
国際通貨準備高	173百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	172百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	15%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	0.13	0.22	0.25
	無償資金協力	4.76	3.88	2.56
	(計)	4.89	4.10	2.81
政府貸付		0.25	0.31	0.39
	(計)	5.14	4.41	3.20
その他民間資金	直接投資等	0.10	△0.10	—
	輸出信用	0.60	△0.37	△0.25
	(計)	0.70	△0.47	△0.25
合計		5.84	3.94	2.95

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	1,587	—	—
	主要案件名	(1)国内輸送力増強①②(1,587)	—	—
無償資金協力	金額	3,398	518	1,311
	主要案件名	(1)国営マッチ製造工場(550) (2)社会福祉事業拡充計画(織物)(500) (3)医療施設整備計画(600) (4)衛星通信地上局(1,350) (5)KR食糧援助(291) (6)債務救済(107)	(1)国道整備計画(500) (2)債務救済(18)	(1)公共輸送力増強計画(600) (2)KR食糧援助(675) (3)債務救済(36)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	92.5	40.6	10.1	102.6	△0.2	102.4
(主要供与国)						
①ベルギー	28.9	17.3	—	28.9	1.9	30.8
②フランス	10.1	5.9	11.4	21.5	△1.5	20.0
③西ドイツ	20.7	9.4	△1.6	19.0	△0.1	18.9
多国間援助	32.3	12.6	18.2	50.5	0.1	50.6
(主要援助機関)						
①E.E.C.				19.5	—	19.5
②UNDP				9.3	—	9.3
O.P.E.C.	0.2	—	0.5	0.7	—	0.7
合計	125.0	53.2	28.8	153.7	△0.1	153.6

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	43%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	29%

5. 特記事項	1983年度対ルワンダ経済協力実績 I. 無償資金協力 (1)食糧増産援助(150 E/N 1983.10.28) (2)医療施設機材整備計画(400 E/N 1983.11.26)
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

ルワンダに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	192 百万円	27 百万円	88 百万円	
研修員受入	15 人	3人 (継続 1人 新規 2人)	7人(集団4人・個別3人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	11 人	1人(新規)		
個別専門家派遣	10 人	1人(新規)	2人 (継続 1人 新規 1人)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)衛星通信地上局建設計画(53～54) (2)技術協力調査(53事前)	(1)東部生活用水開発計画(57～)	《継続》 (1)東部生活用水開発計画(57～) 《新規》 (1)医療機材整備計画	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

③) 国名 サントメ・プリンシペ民主共和国 (Democratic Republic of Sao Tome and Principe)

1. 一般概況

※面積	1千km ² (日本の約0.003倍)	※人口	9万人(1981年)	独立年月日	1975年6月25日
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教/ポルトガル語	通貨	ドブラ
※国民総生産	60百万ドル(1980年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	※1人当りGNP	490ドル(1980年)
貿易量 (1981年)	輸出	日本の輸入	—百万ドル(—%)	主要輸出品目	ココア, コブラ, パーム核
	輸入	日本の輸出	—百万ドル(—%)	対日主要輸出品目	切手
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	—	0.11	—
	無償資金協力	—	—	0.80
	(計)	—	0.11	0.80
政府貸付	政府貸付	—	—	—
	(計)	—	0.11	0.80
その他民間政府資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計		—	0.11	0.80

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	—	200	—
	主要案件名	—	(1)道路整備計画(200)	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)-(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)-(5)
	技術協力					
2国間援助				1.8	—	1.8
(主要供与国)						
①						
②						
③						
多国間援助				4.3	—	4.3
(主要援助機関)						
①						
②						
O P E C				—	—	—
合計				6.1	—	6.1

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
6.1%	
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	
18%	

5. 特記事項

サントメ・プリンシペに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	14百万円	—百万円	2百万円	
研修員受入	—人	—人	1人(集団1人・個別—人)	
開発協力研修員受入	—人	—人		
専門家派遣	—人	—人		
個別専門家派遣	—人	—人	—人	
単独機材供与	—百万円	—百万円	—件 —百万円	
青年海外協力隊	—人	—人	—人	
開発調査	(1)西アフリカ漁業開発調査(51事前)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	—件 —百万円	—件 —百万円	—件 —百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(32)	国名	セネガル共和国 (République du Sénégal)
------	----	---------------------------------

1. 一般概況

面積	196千km ² (日本の約0.5倍)		人口	5.9百万人(1981年)		独立年月日	1960年8月20日	
政体	共和制		宗教/言語	イスラム教他/ディオラ語, フランス語他		通貨	CFAフラン	
国内総生産	2330百万ドル(1981年)		産業構成	農業22%, 鉱工業26%, サービス52%		1人当りGNP	430ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	416百万ドル	日本の輸入	13.1百万ドル(3.2%)		主要輸出品目	魚・魚介類, 石油製品, 燐鉱石	
	輸入	1,035百万ドル	日本の輸出	8.7百万ドル(0.8%)		対日主要輸出品目	燐鉱石, えび・いか・たこ, 生鮮魚	
国際通貨準備高	20百万ドル(1981年)		公的対外債務残高	94.4百万ドル(1981年)		公的対外債務返済比率	— % (1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	技術協力	0.42	0.89	1.12
	無償資金協力	45.7	49.3	33.1
	(計)	4.99	5.82	44.3
	政府貸付	△0.44	2.38	1.44
(計)	4.55	8.20	5.87	
その他民間資金	直接投資等	△1.40	△0.28	△0.50
	輸出信用	—	—	—
	(計)	△1.40	△0.28	△0.50
合計	3.15	7.92	5.37	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度			
	~1980	1981	1982	
政府直接借款	金額	2,500	—	—
	主要案件名	(1) ルガ〜ダーラ間道路建設計画(2,500)	—	—
無償資金協力	金額	3,121	1,007	2,014
	主要案件名	(1) 漁業振興計画(350) (2) 漁業開発計画(500) (3) 地方水道計画(600) (4) 輸送力増強計画(500) (5) 視聴覚教育機材(40) (6) KR食糧援助(631) (7) 食糧増産援助(500)	(1) 水産物冷蔵(600) (2) 高等科学教育研究省電子顕微鏡(30) (3) KR食糧援助(377)	(1) 医療機能強化計画(370) (2) 職業訓練センター建設計画(1,070) (3) KR食糧援助(374) (4) 食糧増産援助(200)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	17.19	10.78	4.28	21.46	5.93	27.39
(主要供与国)						
① フランス	8.99	7.23	3.48	12.47	2.68	15.15
② アメリカ	3.80	18.0	—	3.80	△3.0	3.50
③ カナダ	1.25	0.7	1.3	1.37	△0.4	1.33
多国間援助	70.5	9.9	5.85	12.90	2.36	15.26
(主要援助機関)						
① E. E. C.				60.4	△2	60.2
② I D A				46.9	—	46.9
O P E C	0.1	—	5.66	5.67	—	5.67
合計	24.25	11.77	15.79	40.4	8.28	48.32

4. 技術協力協定等

(1) 青年海外協力隊派遣取極(1979.11.9発効)

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	3.8%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.0%

5. 特記事項

1983年度対セネガル経済協力実績(単位:百万円)
 I. 無償資金協力
 (1) 地方水道施設整備計画(650 E/N 1983.4.1)
 (2) 森林防火対策計画(370 E/N 1983.7.15)
 (3) 職業訓練センター建設計画(930 E/N 1983.7.15)
 (4) 食糧増産援助(300 E/N 1983.10.13)
 (5) KR食糧援助(498 E/N 1983.10.13)

セネガルに対する国際協力事業団実績

	累計実績（昭和29年度～昭和56年度）	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	584 百万円	208 百万円	244 百万円	
研修員受入	29 人	11人（継続1人 新規10人）	9人（集団7人・個別2人）	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	10 人	3人（継続）		
個別専門家派遣	7 人	3人（継続）	3人（継続2人 新規1人）	
単独機材供与	30 百万円	14 百万円	1件 24 百万円	
青年海外協力隊	11 人	41人（継続25人 新規16人）	45人（継続32人 新規13人）	
開発調査	(1)フェレメ鉄道建設計画(52～53) (2)深井戸用機材整備計画(54) (3)船舶増強計画(55) (4)電子技術訓練センター計画(55) (5)職業訓練センター建設計画基本設計(56) (6)水産冷蔵流通計画基本設計(56) (7)西アフリカ諸国プロジェクト選定確認調査(50事前)	(1)地下水開発計画(57～)	《新規》 (1)漁業海洋調査船建造計画（基本設計調査）	
海外開発計画調査	(1)鉱工業プロジェクト選定確認調査(47,50)	—		
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)電子センター(56事前調査) (現在の職業訓練センター)	—	(1)職業訓練センター(58実施協議)	

(33) 国名 セイシェル共和国 (Republic of Seychelles)

1. 一般概況

※面積	444 千km ² (日本の約0.001倍)		人口	6.5 百万人(1981年)		独立年月日	1976年6月29日	
政体	共和制		宗教 / 言語	キリスト教 / 英語, フランス語		通貨	セイシェル・ルピー	
※国民総生産	120 百万ドル(1980年)		産業構成	農業 一%, 鉱工業 一%, サービス 一%		※1人当りGNP	1,770 ドル(1980年)	
貿易量 (1981年)	輸出	5.5 百万ドル	日本の輸入	0.1 百万ドル(19%)		主要輸出品目	再輸出品, コブラ, 魚類(1980年)	
	輸入	69 百万ドル	日本の輸出	4.8 百万ドル(7.0%)		対日主要輸出品目	象牙・角, 天然ソーダ・海泡石, 再輸入品	
国際通貨準備高	— 百万ドル(1981年)		公的対外債務残高	— 百万ドル(1981年)		公的対外債務返済比率	— % (1981年)	

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分		歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与	技術協力	—	0.11	0.23
		無償資金協力	—	—	0.10
		(計)	—	0.11	0.33
	政府貸付	—	—	—	
	(計)	—	0.11	0.33	
その他民間政府資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	△0.01	—	0.01	
	(計)	△0.01	—	0.01	
合計		△0.01	0.11	0.34	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1980	1981	1982
	金額		—	—
政府直接借款	主要案件名	—	—	—
	金額	—	25	300
無償資金協力	主要案件名	—	(1)教育省視聴覚機材(25)	(1)水産振興のための給水網整備計画(300)
	金額	—	—	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府 資金及び民間 資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	9.1	5.9	4.5	13.7	11.4	25.1
(主要供与国)						
① イギリス	4.1	3.5	3.4	7.5	0.2	7.7
② フランス	2.0	1.1	0.9	2.9	—	2.9
③ 西ドイツ	0.8	0.8	0.2	1.0	—	1.0
アメリカ	1.0	—	—	1.0	—	1.0
多国間援助	1.6	1.0	0.4	2.0	1.3	3.3
(主要援助機関)						
① E. E. C.	—	—	—	0.6	—	0.6
② A. F. D. F.	—	—	—	0.4	—	0.4
U. N. D. P.	—	—	—	0.4	—	0.4
O. P. E. C.	1.3	—	4.2	5.5	—	5.5
合計	12.1	6.9	9.1	21.2	12.8	34.0

4. 技術協力協定等

○ 2 国間政府 開発援助に 占めるわが 国のシェア	0.8 %
○ 政府開発援助 に占める わが国のシ ェア	0.5 %

5. 特記事項

--

セイシェルに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	16 百万円	5 百万円	25 百万円	
研修員受入	— 人	2人(新規)	6人(集団3人・個別3人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	1 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)プラスリン水道施設建設計画(56) (2)経済技術協力調査(56事前調査)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

1. 一般概況

面積	72千km ² (日本の約0.2倍)	人口	3.6百万人(1981年)	独立年月日	1961年4月27日	
政体	共和制	宗教/言語	伝統的宗教, イスラム教他/英語, メンデ語他	通貨	レオン	
国内総生産	1,040百万ドル(1981年)	産業構成	農業31%, 鉱工業20%, サービス49%	1人当りGNP	320ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	277百万ドル	日本の輸入	1.7百万ドル(0.6%)	主要輸出品目	鉱物, コーヒー, ココア(1980年)
	輸入	238百万ドル	日本の輸出	18百万ドル(7.6%)	対日主要輸出品目	えび・いか・たこ, 動物, カカオ豆
国際通貨準備高	16百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	346百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	2.44%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績 (単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	0.32	0.28	0.63
	無償資金協力	2.41	2.72	1.12
	(計)	2.73	3.00	1.75
	政府貸付	15.27	—	8.37
	(計)	18.00	3.00	10.12
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計		18.00	0.11	10.12

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	2,000		—
	主要案件名	(1)新フェリー計画(2,000)		—
無償資金協力	金額	754	649	249
	主要案件名	(1)医療機材整備計画(300) (2)KR食糧援助(454)	(1)漁業振興計画(400) (2)KR食糧援助(249)	(1)KR食糧援助(249)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	23.4	15.1	10.6	34.0	3.4	37.4
(主要供与国)						
①西ドイツ	5.1	5.0	7.3	12.4	0.8	13.2
②アメリカ	6.0	4.0	2.0	8.0	△2.0	6.0
③イギリス	5.7	3.3	△0.4	5.3	0.1	5.4
多国間援助	17.7	6.6	8.6	26.3	1.3	27.6
(主要援助機関)						
①E. E. C.				11.1	—	11.1
②UNDP				4.2	—	4.2
OPEC	1.0	—	—	1.0	—	1.0
合計	42.0	21.7	19.2	61.2	4.7	65.9

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	8.8%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.9%

5. 特記事項

シエラ・レオネに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	204 百万円	172 百万円	42 百万円	
研修員受入	1 人	7人(新規)	5人(集団4人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	1 人	2人(新規)		
個別専門家派遣	— 人	2人(新規)	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)道路建設計画(53) (2)国道建設計画(54) (3)漁業振興計画(55) (4)ロンベ沼沢地農業開発(55) (5)アフリカ諸国経済協力調査(53事前)	(1)ロンベスワンプ農業開発計画調査(57)	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

35) 国名 ソマリア民主共和国 (Somali Democratic Republic)

1. 一般概況

面積	638 千km ² (日本の約1.7倍)	人口	44 百万人(1981年)	独立年月日	1960年7月1日	
政体	共和制	宗教/言語	イスラム教/ソマリア語, 英語他	通貨	ソマリア・シリング	
国内総生産	1,230 百万ドル(1981年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	1人当りGNP	280 ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	133 百万ドル	日本の輸入	0.08 百万ドル(0.1%)	主要輸出品目	家畜, バナナ, 皮革(1979年)
	輸入	405 百万ドル	日本の輸出	6 百万ドル(1.5%)	対日主要輸出品目	象牙・角
国際通貨準備高	38 百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	877 百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	6.1 % (1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982	
政府開発援助	贈与	技術協力	0.37	0.39	0.36
		無償資金協力	—	1.64	3.46
		(計)	0.37	2.03	3.82
	政府貸付	—	—	—	
	(計)	0.37	2.03	3.82	
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計		0.37	2.03	3.82	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	5,270
	主要案件名	—	—	(1)電気通信網拡充事業(5,270)
無償資金協力	金額	830	440	653
	主要案件名	(1)水産物流通改善計画(500) (2)KR食糧援助(330)	(1)KR食糧援助(440)	(1)社会福祉計画(200) (2)KR食糧援助(453)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	117.1	36.5	22.7	139.8	△8.1	131.7
(主要供与国)						
①アメリカ	45.0	9.0	14.0	59.0	—	59.0
②イタリア	21.1	11.2	6.5	27.6	△26.6	1.0
③西ドイツ	24.1	11.1	△5.4	18.7	5.4	24.1
多国間援助	146.4	66.7	41.7	188.2	2.2	190.4
(主要援助機関)						
①UNHCR				47.7	—	47.7
②E.E.C.				40.7	—	40.7
O.P.E.C.	20.9	—	10.6	31.5	—	31.5
合計	284.4	103.2	75.0	359.4	△5.8	353.6

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	1.5%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	
	0.6%

5. 特記事項

--

ソマリアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	234 百万円	35 百万円	35 百万円	
研修員受入	24 人	4人(継続3人 新規1人)	5人(集団5人・個別—人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	11 人	3人(継続2人 新規1人)		
個別専門家派遣	11 人	3人(継続2人 新規1人)	3人(継続2人 新規1人)	
単独機材供与	18 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)水産開発計画(55)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(36) 国名 スワジランド王国 (Kingdom of Swaziland)

1. 一般概況

※面積	17 千km ² (日本の約0.05倍)	※人口	57万人(1981年)	独立年月日	1968年9月6日	
政体	君主制	宗教 / 言語	伝統的宗教, キリスト教/英語, シスワチ語	通貨	リランジェニ	
※国民総生産	380百万ドル(1981年)	産業構成	農業—%, 鉱工業—%, サービス—%	※1人当りGNP	680ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	—百万ドル	日本の輸入	—百万ドル(—%)	主要輸出品目	砂糖, パルプ・木材, 柑橘類
	輸入	—百万ドル	日本の輸出	—百万ドル(—%)	対日主要輸出品目	パルプ, 柑橘類・果実, 石綿
国際通貨準備高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	—百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

※ 出所: 外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	技術協力	0.44	0.95	0.96
	無償資金協力	—	—	—
	(計)	0.44	0.95	0.96
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.44	0.95	0.96
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計	0.44	0.95	0.96	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度		
	~ 1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—
	主要案件名	—	—
無償資金協力	金額	—	—
	主要案件名	—	—

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	20.8	14.9	2.8	23.6	△0.1	23.5
(主要供与国)						
① アメリカ	6.0	6.0	1.0	7.0	—	7.0
② イギリス	5.8	4.7	0.9	6.8	△1.8	5.0
③ スウェーデン	4.1	0.3	—	4.1	—	4.1
多国間援助	20.7	6.1	3.4	24.1	11.5	35.6
(主要援助機関)						
① E. E. C.				13.7	—	13.7
② A. F. D. F.				3.2	—	3.2
O P E C	—	—	—	—	—	—
合計	41.5	21.0	6.2	47.7	11.4	59.1

4. 技術協力協定等

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	4.0 %
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.0 %

5. 特記事項

--

スワジランドに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	620 百万円	122 百万円	65 百万円	
研修員受入	5 人	5人(継続1人 新規4人)	4人(集団3人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	12 人	6人(継続5人 新規1人)		
個別専門家派遣	12 人	6人(継続5人 新規1人)	5人(継続4人 新規1人)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)新国際空港建設計画(54)	—	—	
海外開発計画調査	(1)鉱工業プロジェクト選定確認調査(54)	(1)石炭開発計画(54～57)	《新規》 (1)ルブク地区石炭開発計画(58～)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(37) 国名 タンザニア連合共和国 (United Republic of Tanzania)

1. 一般概況

面積	945 千km ² (日本の約 2.5 倍)	人口	19.1 百万人 (1981年)	独立年月日	1961年12月9日	
政体	立憲共和制	宗教 / 言語	伝統的宗教, イスラム教, キリスト教 / スワヒリ語, 英語	通貨	タンザニア・シリング	
国内総生産	4,350 百万ドル (1981年)	産業構成	農業 52%, 鉱工業 15%, サービス 33%	1人当りGNP	280 ドル (1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	553 百万ドル	日本の輸入	17 百万ドル (3.1%)	主要輸出品目	コーヒー, 綿, 鉱産物
	輸入	1,136 百万ドル	日本の輸出	102 百万ドル (9.0%)	対日主要輸出品目	コーヒー, バナナ・パイナップル, ひも
国際通貨準備高	38 百万ドル (1981年)	公的対外債務残高	1,476 百万ドル (1981年)	公的対外債務返済比率	7.2% (1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	3.08	3.99	4.99
	無償資金協力	10.26	13.51	5.93
	(計)	13.34	17.50	10.92
政府貸付		25.93	20.89	39.05
	(計)	39.27	38.39	49.97
その他民間資金	直接投資等	0.38	—	—
	輸出信用	△6.46	19.94	△8.17
	(計)	△6.08	19.94	△8.17
合計		33.19	58.33	41.80

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	13,727	6,900	—
	主要案件名	(1)経済開発借款(2,016) (2)電気通信施設拡充計画等(3,748) (3)海運増強(1,700) (4)電気通信施設拡充計画等(6,263)	(1)商品援助(2,000) (2)キリマンジャロ州送配電網計画(1,600) (3)モン地域農業開発計画(3,300)	—
無償資金協力	金額	7,168	2,338	1,912
	主要案件名	(1)ルフィジ河橋梁(165) (2)キリマンジャロ農業・工業開発センター(2,000) (3)医療施設整備計画(100) (4)沿岸漁業開発計画(400) (5)セラランダ橋拡張計画(1,500) (6)社会福祉計画(脂肪粉乳)(600) (7)食糧増産援助(500) (8)KR食糧援助(364)	(1)医療機材強化計画(300) (2)漁業振興計画(500) (3)KR食糧援助(540) (4)食糧増産援助(500) (5)社会福祉計画(250) (6)教育省理科実験機材(30) (7)債務救済(218)	(1)医療機材整備計画(300) (2)社会福祉計画(200) (3)KR食糧援助(812) (4)食糧増産援助(600)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(OA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2国間援助	442.1	146.7	42.6	484.7	140.3	625.0
(主要供与国)						
① スウェーデン	76.5	13.7	—	76.5	7.3	83.8
② オランダ	68.9	15.5	0.8	69.7	1.4	71.1
③ イギリス	56.0	18.9	△1.2	54.8	28.3	83.1
多国間援助	66.4	29.7	107.1	173.5	17.9	191.4
(主要援助機関)						
① I D A	—	—	—	76.9	—	76.9
② E. E. C.	—	—	—	40.6	0.4	41.0
O P E C	—	—	5.8	5.8	—	5.8
合計	508.5	176.4	155.5	664.0	158.1	822.1

4. 技術協力協定等

(1) 青年海外協力隊派遣取極(1966.10.20 発効)

○ 2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	7.9%
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	5.8%

5. 特記事項

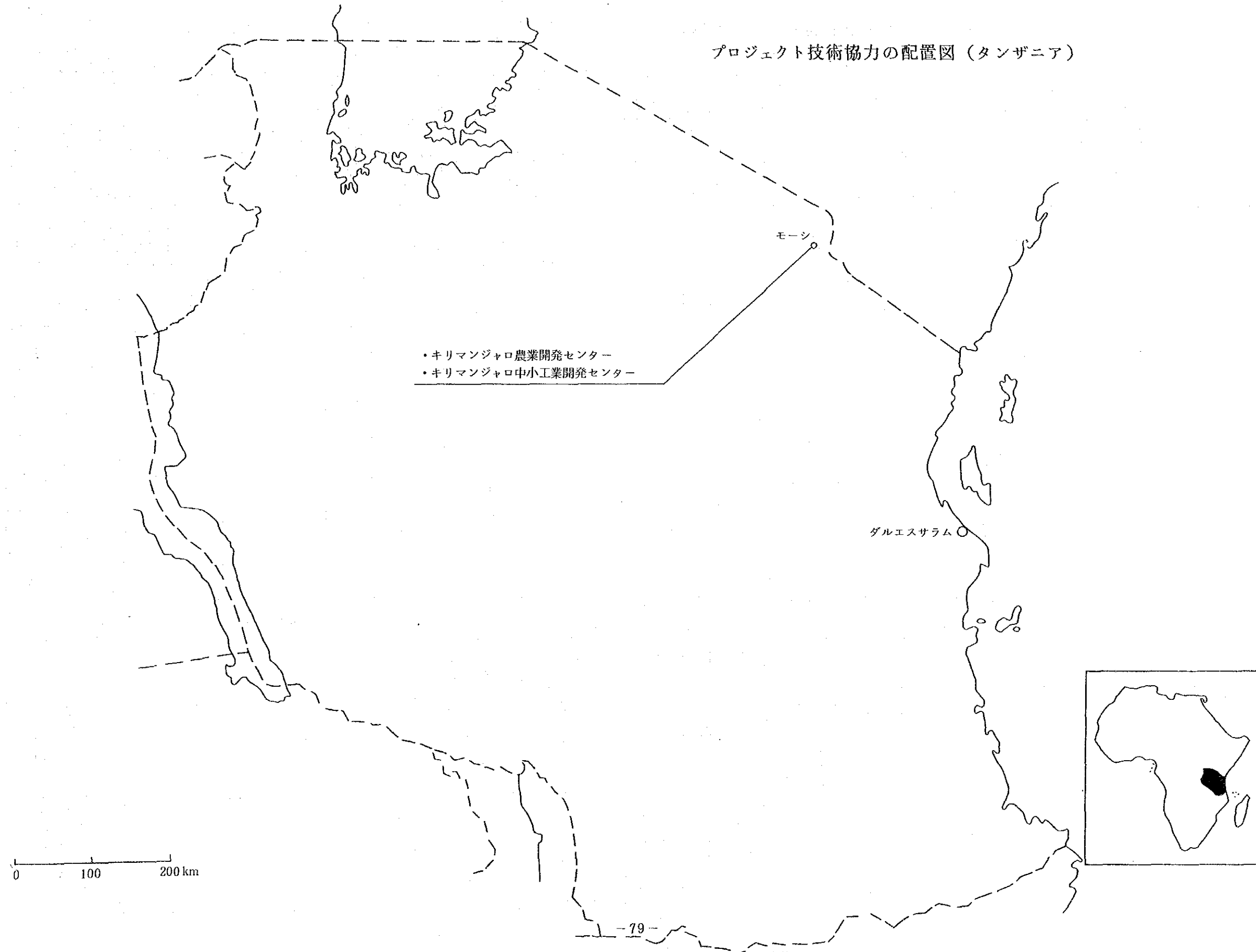
1983年度対タンザニア経済協力実績(単位: 百万円)

- I. 無償資金協力
- (1) 教育機材整備計画(250 E/N 1983.4.19)
 - (2) KR食糧援助(790 E/N 1983.9.12)
 - (3) 穀物倉庫建設計画(900 E/N 1983.12.2)

タンザニアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年月末現在実績
技術協力経費	6,457 百万円	1,115 百万円	983 百万円	
研修員受入	312 人	57人 (継続13人 新規44人)	63人(集団52人・個別11人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	155 人	29人 (継続18人 新規11人)		
個別専門家派遣	97 人	13人 (継続7人 新規6人)	8人 (継続5人 新規3人)	
単独機材供与	102 百万円	10 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	344 人	72人 (継続54人 新規18人)	80人 (継続29人 新規51人)	
開発調査	(1)運輸開発計画(44～45) (2)南部沿岸道路建設計画(45～51) (3)キリマンジャロ地域総合開発計画(45.49～54) (4)ムソマ地区地図作成事業(49～51) (5)北部輸送および港湾施設建設計画(50～51) (6)貨客船建設計画(53) (7)ローアモン農業開発計画(53～55) (8)スレンダ橋拡張計画(54) (9)マハレ自然保護国立公園計画(54) (10)漁業振興計画調査(54事前) (11)漁業振興計画基本設計(56) (12)ムワンザ技術学校建設計画(56) (13)経済技術協力調査(54プロファイ)	(1)ムコマジバレイ農業用水開発計画(56～) (2)穀物倉庫建設計画(57事前)	《継続》 (1)ムコマジバレイ農業用水開発計画(56～58) (2)穀物倉庫建設計画 《新規》 (1)チャリンゼ・ムクンバラ間道路改修計画 (2)ダラエスサラーム上水道整備計画 (3)モンゴロ道路改修計画(基本設計調査)	
海外開発計画調査	(1)キリマンジャロ中小工業開発計画(49) (2)天然ソーダ灰開発計画(50) (3)苛性ソーダ及びPVCプラント建設計画(52) (4)キリマンジャロ州送配電網計画(53～54) (5)中小規模工業経済協力調査(38,42) (6)鉱工業プロジェクト選定確認調査(48,52) (7)アフリカ・中近東鉱工業プロジェクト選定確認調査(55事前)	—	《新規》 (1)ダラエスサラーム送配電網計画事前調査(58～)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)ダラエスサラーム大学医学部(46.2～49) (2)結核対策(49.4～56.3) (3)とうもろこし開発協力(42実施調査) (4)ムワンザ技術学校(56事前調査)	《継続》 (1)キリマンジャロ農業開発センター(53.9～61.3) (2)キリマンジャロ中小工業開発センター(53.9～61.3)	《継続》 (1)キリマンジャロ農業開発センター(53.9～61.3) (2)キリマンジャロ中小工業開発センター(53.9～61.3)	

プロジェクト技術協力の配置図（タンザニア）



国名	チャード共和国 (République du Tchad)
----	-------------------------------

1. 一般概況

面積	1,284 千km ² (日本の約 3.5 倍)	人口	4.5 百万人 (1981年)	独立年月日	1960年 8月 11日	
政体	共和制	宗教 / 言語	イスラム教, 伝統的宗教他 / フランス語	通貨	CFAフラン	
※国民総生産	530 百万ドル (1981年)	産業構成	農業 — %, 鉱工業 — %, サービス — %	1人当りGNP	110 ドル (1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	— 百万ドル	日本の輸入	— 百万ドル (— %)	主要輸出品目	綿花, 家畜類, 肉 (1977年)
	輸入	— 百万ドル	日本の輸出	— 百万ドル (— %)	対日主要輸出品目	実綿・繰綿, 象牙・角, 切手
国際通貨準備高	12 百万ドル (1981年)	公的対外債務残高	201 百万ドル (1981年)	公的対外債務返済比率	— % (1981年)	

※出所：外務省「アフリカ便覧」

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位：百万ドル)

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位：百万円)

区分	歴年	1980			1981			1982		
		1980	1981	1982	1980	1981	1982	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与	技術協力	—	—	—	—	—	—	—	—
		無償資金協力	—	—	—	—	—	—	—	—
		(計)	—	—	—	—	—	—	—	—
	政府貸付	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	(計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他民間資金	直接投資等	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	輸出信用	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	(計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		—	—	—	—	—	—	—	—	—

項目	年度	~1980			1981			1982		
		1980	1981	1982	1980	1981	1982	1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	主要案件名	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無償資金協力	金額	—	—	—	400	—	—	—	—	—
	主要案件名	—	—	—	(1) 難民に対する乳製品供与 (400) (W. F. P 経由)	—	—	—	—	—

3. DAC諸国の経済協力 (1981 歴年)

(単位：百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
	技術協力					
2 国間援助	46.5	4.0	△15.2	31.3	△5.9	25.4
(主要供与国)						
① フランス	43.0	2.4	△15.2	27.8	△5.9	21.9
② スイス	1.2	0.4	—	1.2	—	1.2
③ アメリカ	1.0	1.0	—	1.0	—	1.0
多国間援助	26.7	12.8	1.8	28.5	—	28.5
(主要援助機関)						
① E. E. C.	—	—	—	11.8	—	11.8
② UNHCR	—	—	—	7.1	—	7.1
O P E C	—	—	—	—	—	—
合計	73.1	16.8	△13.4	59.7	△5.8	53.9

4. 技術協力協定等

○ 2 国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	— %
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	— %

5. 特記事項

チャードに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	7 百万円	— 百万円	2 百万円	
研修員受入	2 人	— 人	1 人(集団1人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	—	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

39	国名	トーゴ共和国 (République Togolaise)
----	----	-------------------------------

1. 一般概況

面積	57 千km ² (日本の約0.15倍)		人口	2.7 百万人(1981年)		独立年月日	1960年4月27日	
政体	共和制		宗教 / 言語	伝統的宗教, キリスト教他/フランス語		通貨	CFAフラン	
国内総生産	880 百万ドル(1981年)		産業構成	農業 24%, 鉱工業 27%, サービス 49%		1人当りGNP	380 ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	344 百万ドル	日本の輸入	2.7 百万ドル(0.8%)		主要輸出品目	燐鉱石, ココア, コーヒー(1979年)	
	輸入	597 百万ドル	日本の輸出	29.9 百万ドル(5.0%)		対日主要輸出品目	採油用種子, 切手, 動物	
国際通貨準備高	157 百万ドル(1981年)		公的対外債務残高	860 百万ドル(1981年)		公的対外債務返済比率	— % (1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分		歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与	技術協力	0.02	0.04	0.21
		無償資金協力	1.32	1.13	0.71
		(計)	1.34	1.17	0.92
	政府貸付	—	—	—	
		(計)	1.34	1.17	0.92
その他民間政府資金	直接投資等	—	—	—	
	輸出信用	—	—	—	
	(計)	—	—	—	
合計			1.34	1.17	0.92

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目		年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額		—	—	—
	主要案件名		—	—	—
無償資金協力	金額		700	300	200
	主要案件名		(1)保健医療用車両整備計画(300) (2)村落水供給計画(400)	(1)道路整備計画(300)	(1)食糧増産援助(200)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(OA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	33.2	25.3	3.8	36.9	△9.7	27.2
(主要供与国)						
① フランス	15.7	10.2	2.6	18.3	21.8	40.1
② 西ドイツ	10.8	10.8	1.1	11.9	—	11.9
③ アメリカ	4.0	3.0	—	4.0	—	4.0
多国間援助	14.5	5.1	11.0	25.5	△2.5	23.0
(主要援助機関)						
① I D A				7.6	—	7.6
② E. E. C.				7.5	△0.9	6.6
O P E C	0.3	—	0.2	0.5	—	0.5
合計	48.0	30.4	15.0	62.9	△12.3	50.6

4. 技術協力協定等

○ 2 国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	3.2 %
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.9 %

5. 特記事項

1983年度対トーゴ経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)医療機材整備計画(250 E/N 1983.5.10)
(2)輸送力増強計画(400 E/N 1983.10.12)

トーゴに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	27 百万円	10 百万円	5 百万円	
研修員受入	3 人	3人(新規)	1人(集団1人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	— 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	1人(新規)	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)技術協力調査(53事前) (2)地下水開発計画調査(54)	—	—	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(40) 国名 ウガンダ共和国 (Republic of Uganda)

1. 一般概況

面積	236千km ² (日本の約0.6倍)	人口	130百万人(1981年)	独立年月日	1962年10月9日
政体	共和制	宗教/言語	キリスト教, 伝統的宗教/英語, スワヒリ語他	通貨	ウガンダ・シリング
国内総生産	9,390百万ドル(1981年)	産業構成	農業75%, 鉱工業4%, サービス21%	1人当りGNP	220ドル(1981年)
貿易量 (1981年)	輸出	317百万ドル	日本の輸入	14百万ドル(4.4%)	主要輸出品目
	輸入	395百万ドル	日本の輸出	5.7百万ドル(1.4%)	対日主要輸出品目
国際通貨準備高	17百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	540百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	3.9%(1981年)

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	0.12	0.13	0.24
	無償資金協力	—	1.46	1.29
	(計)	0.12	1.59	1.53
政府貸付		△0.11	—	△0.50
	(計)	0.01	1.59	1.03
その他民間資金	直接投資等	—	—	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	—	—
合計		0.01	1.59	1.03

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	1,008	—	—
	主要案件名	(1)シャツ製造工場(222) (2)テレビ放送網拡充①(438) (3)漁網工場(168) (4)テレビ放送網拡充②(180)	—	—
無償資金協力	金額	420	580	771
	主要案件名	(1)教育省理科実験機材(25) (2)食糧増産援助(200) (3)債務救済(195)	(1)KR食糧援助(380) (2)食糧増産援助(200)	(1)KR食糧援助(571) (2)食糧増産援助(200)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	90.9	13.8	△12.2	78.7	13.2	91.9
(主要供与国)						
①オランダ	21.1	0.2	—	21.1	—	21.1
②イギリス	30.7	4.7	△17.0	13.7	4.4	18.1
③西ドイツ	11.4	3.9	—	11.4	0.3	11.7
多国間援助	43.2	20.0	13.8	57.1	4.8	61.9
(主要援助機関)						
①UNDP				13.9	—	13.9
②WFP				12.7	—	12.7
OPEC	0.1	—	—	0.1	—	0.1
合計	134.3	33.8	1.6	135.8	18.1	153.9

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.0%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.2%

(1) 青年海外協力隊派遣取極(1970.12.21発効, 現在派遣計画停止)

5. 特記事項

--

ウガンダに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	1,134 百万円	13 百万円	20 百万円	
研修員受入	135 人	9人 (継続4人 新規5人)	9人(集団8人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	69 人	— 人		
個別専門家派遣	54 人	— 人	— 人	
単独機材供与	27 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)TV放送網拡充計画(43～44) (2)経済技術協力調査(54プロファイ)	—	—	
海外開発計画調査	(1)キレンベ銅鉱山開発計画(52～53)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	(1)職業訓練センター(43.6～49.6)	—	—	

(4) 国名 上ヴォルタ共和国 (République de Haute-Volta)

1. 一般概況

面積	274千km ² (日本の約0.7倍)	人口	6.3百万人(1981年)	独立年月日	1960年8月5日	
政体	共和制(軍政)	宗教/言語	伝統的宗教, イスラム教他/フランス語	通貨	CFAフラン	
国内総生産	1,080百万ドル(1981年)	産業構成	農業41%, 鉱工業16%, サービス43%	1人当りGNP	240ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	133百万ドル	日本の輸入	11.0百万ドル(8.3%)	主要輸出品目	綿花, 家畜, 落花生(1980年)
	輸入	323百万ドル	日本の輸出	11.2百万ドル(3.5%)	対日主要輸出品目	採油用種子, 実綿・繰綿, 収集品・標本
国際通貨準備高	75百万ドル(1981年)	公的対外債務残高	296百万ドル(1981年)	公的対外債務返済比率	—%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	技術協力	0.11	0.19	0.22
	無償資金協力	1.76	※	—
	(計)	1.87	0.19	0.22
	政府貸付	—	—	—
	(計)	1.87	0.19	0.22
その他民間資金	直接投資等	0.03	0.03	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	0.03	0.03	—
合計		1.90	1.90	0.22

[※]は単位未満

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	—
	主要案件名	—	—	—
無償資金協力	金額	400	300	997
	主要案件名	(1)巡回医療強化計画(400)	(1)医療機能強化計画(300)	(1)水資源農村施設局掘削機材増強計画(550) (2)KR食糧援助(447)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈与(1)		貸付(2)	政府開発援助(ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2国間援助	161.4	57.7	△3.3	158.0	0.4	158.4
(主要供与国)						
① フランス	56.7	20.4	△3.3	53.4	4.4	57.8
② アメリカ	39.0	15.0	—	39.0	—	39.0
③ 西ドイツ	32.8	11.1	△0.2	32.7	△0.1	32.6
多国間援助	32.7	14.4	26.2	58.9	△2.5	56.4
(主要援助機関)						
① E. E. C.	—	—	—	19.0	△0.1	18.9
② U N D P	—	—	—	9.0	—	9.0
O P E C	—	—	—	—	—	—
合計	194.0	72.0	22.9	216.9	△2.1	214.8

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.1%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	0.09%

5. 特記事項

1983年度対上ヴォルタ経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)KR食糧援助(550 E/N 1983.5.3)

上ヴォルタに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	130 百万円	22 百万円	169 百万円	
研修員受入	8 人	2人(継続1人 新規1人)	2人(集団1人・個別1人)	
開発協力研修員受入	6 人	— 人		
専門家派遣	1 人	— 人		
個別専門家派遣	1 人	— 人	— 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)技術協力調査(53事前)	《新規》 (1)道路建設計画(57～)	《継続》 (1)道路建設計画(57～)	
海外開発計画調査	—	—	—	
開発投融資 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(42)

国名 ザイール共和国 (République du Zaïre)

1. 一般概況

面積	2,345 千km ² (日本の約 63 倍)	人口	29.8 百万人 (1981年)	独立年月日	1960年 6月 30日	
政体	共和制	宗教 / 言語	キリスト教, イスラム教他 / フランス語, キコンゴ語	通貨	ザイール	
国内総生産	5,380 百万ドル (1981年)	産業構成	農業 32%, 鉱工業 24%, サービス 44%	1人当りGNP	210 ドル (1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	2,817 百万ドル	日本の輸入	65 百万ドル (2.3%)	主要輸出品目	銅, コバルト, コーヒー (1979年)
	輸入	1,403 百万ドル	日本の輸出	87 百万ドル (6.2%)	対日主要輸出品目	銅鉱石, コバルト塊, 銅塊・マット
国際通貨準備高	294 百万ドル (1981年)	公的対外債務残高	3,960 百万ドル (1981年)	公的対外債務返済比率	— % (1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982	
政府開発援助	贈与	技術協力	1.71	2.22	1.91
		無償資金協力	5.73	6.44	2.81
		(計)	7.44	8.66	4.72
	政府貸付	3.192	42.68	38.03	
	(計)	39.36	51.34	42.75	
その他民間資金	直接投資等	△3.22	14.24	△17.3	
	輸出信用	△1.24	△0.49	△2.28	
	(計)	△4.46	13.75	△4.01	
合計		34.90	65.09	38.74	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	3,496	—	—
	主要案件名	(1)輸送力増強計画 (3,496)	—	—
無償資金協力	金額	3,920	500	900
	主要案件名	(1)災害援助 (200) (2)輸送力増強計画 (500) (3)社会福祉事業拡充計画 (繊維品等) (500) (4)道路整備計画 (800) (5)社会福祉事業拡充計画 (700) (6)農業輸送力増強計画 (輸送用車輛) (1,000) (7)国立劇団用楽器類 (20) (8)食糧増産援助 (200)	(1)農業機械整備計画 (500)	(1)市街地道路整備計画 (700) (2)食糧増産援助 (200)

3. DAC諸国の経済協力 (1981 歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	184.1	116.1	93.0	277.1	240.4	517.5
(主要供与国)						
① ベルギー	113.4	78.9	1.03	123.7	54.1	177.8
② 日本	8.7	2.2	42.7	51.3	13.8	65.1
③ 西ドイツ	11.2	9.7	24.7	35.9	144.3	180.2
多国間援助	63.6	35.6	38.4	102.0	△5.8	96.2
(主要援助機関)						
① E. E. C.				44.5	△0.5	44.0
② UNHCR				20.9	—	20.9
O P E C	—	—	14.5	14.5	—	14.5
合計	247.7	151.6	145.9	393.6	234.6	628.2

4. 技術協力協定等

○ 2 国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	18.5 %
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	13.0 %

5. 特記事項

1983年度対ザイール経済協力実績 (単位: 百万円)

I. 無償資金協力

(1) キンシャサ大学科学研究機材 (20 E/N 1983.8.20)

(2) 食糧増産援助 (200 E/N 1983.9.3)

(3) 道路整備計画 (700 E/N 1983.12.3)

ザイールに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	2,715 百万円	451 百万円	243 百万円	
研修員受入	96 人	12人(継続2人 新規10人)	12人(集団11人・個別1人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	81 人	25人(継続18人 新規7人)		
個別専門家派遣	76 人	25人(継続18人 新規7人)	25人(継続16人 新規9人)	
単独機材供与	77 百万円	13 百万円	1 件 6 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)鉄道舟航改良計画(42) (2)輸送力増強計画(46～47) (3)放送センター建設計画(47～49) (4)キサソガニ・パンガッソウ間道路計画(50～51) (5)マタディ橋建設計画(52～53)	—	《新規》 (1)交通体系調査 (2)無償資金協力評価調査	
海外開発計画調査	(1)中小規模工業経済協力調査(45) (2)鉱工業プロジェクト選定確認調査(49)	—	—	
開発投融资 (融資承諾ベース)	2 件 285 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	—	—	

(43)	国名	ザンビア共和国 (Republic of Zambia)
------	----	------------------------------

1. 一般概況

面積	753 千km ² (日本の約 2.0 倍)	人口	5.8 百万人 (1981年)	独立年月日	1964年 10月 24日	
政体	共和制	宗教 / 言語	伝統的宗教他 / 英語, ベンバ語他	通貨	クワチャ	
国内総生産	3,430 百万ドル (1981年)	産業構成	農業 18%, 鉱工業 32%, サービス 50%	1人当り GNP	600 ドル (1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	1,170 百万ドル	日本の輸入	248 百万ドル (2.12%)	主要輸出品目	銅, コバルト, 亜鉛 (1979年)
	輸入	763 百万ドル	日本の輸出	52 百万ドル (6.8%)	対日主要輸出品目	銅塊・マット, ダイヤモンド・貴石, 象牙・角
国際通貨準備高	143 百万ドル (1981年)	公的対外債務残高	2,294 百万ドル (1981年)	公的対外債務返済比率	24.0% (1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位: 百万ドル)

区分	歴年	1980	1981	1982
政府開発援助	贈与			
	技術協力	1.38	1.66	1.61
	無償資金協力	—	2.49	8.57
	(計)	1.38	4.15	10.18
政府貸付		11.70	9.64	13.56
	(計)	13.08	13.79	23.74
その他民間資金	直接投資等	△1.76	5.424	17.99
	輸出信用	9.45	26.48	△3.38
	(計)	7.69	80.72	14.61
合計		20.77	94.51	38.35

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位: 百万円)

項目	年度	~ 1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	—	7,049
	主要案件名	(1) 国家開発計画①② (11,410) (2) 商品借款①② (9,500) (3) カフェ硫酸工場 (5,450)	—	(1) マイクロウェーブ回線網建設計画 (7,049)
無償資金協力	金額	550	1,600	2,860
	主要案件名	(1) 農業輸送力増強計画 (300) (2) KR食糧援助 (250)	(1) ザンビア大学附属教育病院 (1,300) (2) 食糧増産援助 (300)	(1) 農業輸送力増強計画 (300) (2) ザンビア大学附属教育病院小児医療センター拡充計画 (1,000) (3) 道路整備計画 (500) (4) KR食糧援助 (760) (5) 食糧増産援助 (300)

3. DAC諸国の経済協力 (1981 歴年)

(単位: 百万ドル)

	贈与 (1)		貸付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国間援助	117.7	66.6	60.8	178.5	119.5	298.0
(主要供与国)						
① イギリス	25.8	21.9	12.1	37.9	25.4	63.3
② アメリカ	6.0	1.0	25.0	31.0	△2	29.0
③ スウェーデン	28.8	8.9	—	28.8	—	28.8
多国間援助	29.4	10.1	2.10	50.4	2.54	75.8
(主要援助機関)						
① E. E. C.				27.6	4.9	32.5
② Arab OPEC Agencies				7.8	—	7.8
O P E C	2.0	—	—	2.0	—	2.0
合計	149.1	76.7	81.8	230.9	144.9	375.8

4. 技術協力協定等

(1) 青年海外協力隊派遣取極 (1970. 4. 10 発効)

○ 2 国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	7.7 %
○ 政府開発援助に占めるわが国のシェア	6.0 %

5. 特記事項

1983 年度対ザンビア経済協力実績 (単位: 百万円)
I. 無償資金協力
(1) 農業技術普及強化計画 (105 E/N 1983. 8.30)
(2) ザンビア大学獣医学部設立計画 (2,400 E/N 1983. 8.30)

ザンビアに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	1,669 百万円	323 百万円	364 百万円	
研修員受入	55 人	14人(継続1人 新規13人)	17人(集団10人・個別7人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	10 人	8人(継続1人 新規7人)		
個別専門家派遣	2 人	6人(継続1人 新規5人)	2人(継続1人 新規1人)	
単独機材供与	13 百万円	25 百万円	1 件 23 百万円	
青年海外協力隊	166 人	65人(継続44人 新規21人)	77人(継続51人 新規26人)	
開発調査	(1)テレビ放送網実施設計(47～48) (2)小児病院建設計画(55) (3)マイクロウェーブ回線網建設計画(55)	(1)ザンビア大学獣医学部建設計画(57～) (2)カンピロンビロ・ステート・ファーム計画(57～) (3)穀物倉庫建設計画(57事前)	《継続》 (1)カンピロンビロ・ステート・ファーム計画(57～) 《新規》 (1)ルサカ空港改修計画 (2)無償資金協力評価調査	
海外開発計画調査	(1)窒素肥料工場改善計画(55～56) (2)中小規模工業経済協力調査(45) (3)鉱工業プロジェクト選定確認調査(49, 52, 54)	—	《新規》 (1)燐鉱石開発・予備調査(58) (2)資源開発協力基礎調査プロジェクト選定調査(58)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	(1)ザンビア大学医学部(55.2～60.2) (2)農畜産技術協力プロジェクトファイナディング(56)	《継続》 (1)ザンビア大学医学部(55.2～60.2) 《新規》 (1)ザンビア大学獣医学部(事前調査)	

プロジェクト方式技術協力の配置図 (ザンビア)



(44)	国名	ジンバブエ共和国 (Republic of Zimbabwe)
------	----	---------------------------------

1. 一般概況

面積	391千km ² (日本の約1.1倍)		人口	7.2百万人(1981年)		独立年月日	1980年4月18日	
政体	共和制		宗教/言語	伝統的宗教,キリスト教他/英語,マシヨナ語他		通貨	ジンバブエ・ドル	
国内総生産	6,010百万ドル(1981年)		産業構成	農業18%, 鉱工業37%, サービス45%		1人当りGNP	870ドル(1981年)	
貿易量 (1981年)	輸出	—百万ドル	日本の輸入	—百万ドル(—%)		主要輸出品目	たばこ, フェロアロイ, 石綿	
	輸入	—百万ドル	日本の輸出	—百万ドル(—%)		対日主要輸出品目	クロム, 石綿, ニッケル塊・マット	
国際通貨準備高	327百万ドル(1981年)		公的対外債務残高	880百万ドル(1981年)		公的対外債務返済比率	4.4%(1981年)	

2. 二国間経済協力実績

(1) 我が国の経済協力実績

(単位:百万ドル)

区分	歴 年			
	1980	1981	1982	
政府開発援助	技術協力	0.09	0.17	0.85
	無償資金協力	—	3.18	5.52
	(計)	0.09	3.35	6.37
	政府貸付	—	—	—
	(計)	0.09	3.35	6.37
その他民間資金	直接投資等	—	0.59	—
	輸出信用	—	—	—
	(計)	—	0.59	—
合計	0.09	3.94	6.37	

(2) 政府ベース資金協力の概要

(交換公文ベース, 単位:百万円)

項目	年 度		
	~1980	1981	1982
政府直接借款	金額	—	4,100
	主要案件名	—	(1)地方道路拡充計画(4,100)
無償資金協力	金額	700	1,210
	主要案件名	(1)地方道路復興計画(500) (2)食糧増産援助(200)	(1)地方道路復興計画(500) (2)被災民再定住計画(500) (3)食糧増産援助(400)
			(1)農業輸送力増強計画(550) (2)医療機材整備計画(160) (3)食糧増産援助(500)

3. DAC諸国の経済協力(1981歴年)

(単位:百万ドル)

	贈 与 (1)		貸 付 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府 資金及び民間 資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)=(5)
		技術協力				
2 国 間 援 助	94.0	25.2	42.9	136.9	61.8	198.7
(主要供与国)						
① イギリス	21.8	12.9	12.7	34.4	△0.1	34.3
② アメリカ	26.0	1.0	—	26.0	△1	27.0
③ 西ドイツ	4.9	4.9	16.4	21.3	2.8	24.1
多 国 間 援 助	53.3	49.7	14.1	67.4	43.6	111.0
(主要援助機関)						
① I D A				14.1	—	14.1
② U N H C R				7.3	—	7.3
O P E C	8.0	—	—	8.0	—	8.0
合 計	155.3	74.9	57.0	212.3	105.4	317.7

4. 技術協力協定等

○2国間政府開発援助に占めるわが国のシェア	2.4%
○政府開発援助に占めるわが国のシェア	1.6%

5. 特記事項

1983年度対ジンバブエ経済協力実績(単位:百万円)
I. 無償資金協力
(1)地方給水施設整備計画(300 E/N 1983.9.28)
(2)食糧増産援助(600 E/N 1983.9.28)

ジンバブエに対する国際協力事業団実績

	累計実績(昭和29年度～昭和56年度)	昭和57年度実績	昭和58年度計画	年 月末現在実績
技術協力経費	38 百万円	165 百万円	161 百万円	
研修員受入	2 人	3人(新規)	12人(集団8人・個別4人)	
開発協力研修員受入	— 人	— 人		
専門家派遣	1 人	— 人		
個別専門家派遣	— 人	— 人	1 人	
単独機材供与	— 百万円	— 百万円	— 件 — 百万円	
青年海外協力隊	— 人	— 人	— 人	
開発調査	(1)経済技術協力調査(55) (2)鉄道電化計画(55)	(1)衛星通信地上局建設(57～) (2)淡水養殖センター(57～) (3)村落給水計画(57～)	《継続》 (1)村落給水計画(57～) 《新規》 (1)ハラレ空港改修計画	
海外開発計画調査	—	—	《新規》 (1)シャムバ地域資源開発調査計画(58～)	
開発投融资 (融資承諾ベース)	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	— 件 — 百万円	
プロジェクト方式 技術協力	—	(1)職業訓練センター(57事前)	—	

アフリカ地域に対する58年度プロジェクト方式技術協力実施図



